

文部科学省認可通信教育

法政 通信

2

.....
2025

Topics

- 2025年度からの変更点について
- 2025年度図書館司書課程／
学校図書館司書教諭課程／社会教育主事／
社会教育士課程受講の詳細
- 3月のレポート提出の締切／
2025年度4月の試験日程
- 「通信学習設題総覧」(PDF)の
年度更新について
- 2025年度スクーリング日程
- 2025年度前期
メディアスクーリングについて
- 【前期生】2025年度進学(再学)
手続きについて

『法政通信』はPC・スマートフォンからも
閲覧できます。



通信教育部Webサイトトップページの
Pick UP (注目コンテンツ) から
参照してください。



(雪化粧の市ヶ谷キャンパス)



法政大学 通信教育部

HOSEI University School of Correspondence Education

Schedule

※最新の情報は法政大学通信教育部 Web サイトで確認してください。

- 事務室閉室
- M メディアスクーリング試験
- T 単位修得試験
- S スクーリング
- G ガイダンス

	2月		3月		4月	
1	土	閉	土	閉	火	
2	日	閉	日	閉	水	
3	月		月		木	
4	火	閉	火		金	
5	水	閉	水		土	閉 G
6	木		木		日	閉
7	金	閉	金		月	
8	土	閉	土	閉	火	
9	日	閉	日	閉	水	
10	月		月		木	
11	火/祝	閉	火		金	
12	水	閉	水		土	閉
13	木		木		日	閉 4月 T
14	金	閉	金		月	5月受験科目 新規レポート締切
15	土	閉	土	閉	火	
16	日	閉	日	閉	水	
17	月		月	4月受験科目 新規レポート締切	木	
18	火		火	3/18 ○【前期生】転部・ 転科願、再度の 入学願郵送受付 締切	金	
19	水		水		土	閉
20	木		木/祝	閉	日	閉
21	金		金		月	
22	土	閉	土	閉	火	
23	日/祝	閉	日	閉	水	
24	月/祝	閉	月	閉	木	【前期生】 休学願郵送受付締切
25	火		火		金	
26	水		水		土	閉
27	木		木		日	閉
28	金		金		月	閉
29			土	閉	火/祝	閉
30			日	閉	水	閉
31			月			閉

- 連絡事項
- 教務
- レポート・単位修得試験
- スクーリング
- 教材
- 学費・諸手続き
- 学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職
- 学生会だより

レポート受付期間・4月 T 登録受付期間

レポート受付期間・5月 T 登録受付期間

春期・前期メディア S

レポート受付期間・6月 T M 登録受付期間

『法政通信』の未着について

発行月 7 日までに郵送されない場合は、中央印刷事務株式会社内・法政大学通信教育部教材発送係（TEL：03-3265-4857）まで、必ずご連絡ください。問い合わせは発行月の 8 日以降とし、法政大学通信教育部の学生である旨を伝えてください。なお、『法政通信』は発行月の前月中旬に大学登録住所への発送手続きを行っています。前月中旬以降に住所変更の手続きをした場合は旧住所宛に発送しますので注意してください。



※Web上で閲覧する場合、以下 **目次アイコン (青枠内)** および **青文字のトピック** をクリックすると該当ページに移動することができます。

全 学 部 共 通	連絡事項	2025年度も法政通教が変わります vol.2【一部再掲】 ② / 2025年1月下旬～3月下旬の事務取扱時間の変更 ③ / 在学生アンケートの実施 ③ / 2025年度補助教材の発送 ④ / 2025年度 通信教育部学事日程について (予定) ⑤ / 2025年3月卒業生へ学士入学のご案内 ⑥ / 入学説明会のお知らせ ⑥	2
	教 務	2025年3月卒業・進級判定結果通知について ⑦ / 卒業論文を提出しなかった場合の取り扱いについて ⑦ / 「科目登録届」提出にともなう配本について ⑦ / 2025年度新規開設科目について ⑦ / 2025年度図書館司書課程について ⑧ / 2025年度学校図書館司書教諭課程について ⑩ / 2025年度社会教育主事・社会教育士課程について ⑪	7
	レポート・単位修得試験	3月のレポート提出の締切・2025年度4月の試験日程 ⑬ / 単位修得試験会場(4月)について ⑬ / 2025年度単位修得試験実施予定 ⑬ / Webシラバス(通信学習科目)の更新について ⑳ / 2024年度で科目廃止に伴う経過措置期間が終了する「教育方法論」について ㉑ / 2025年度のレポート設題および提出 ㉑ / 外国語科目レポートノートの有効期限 ㉑ / 再提出のレポート作成時の注意 ㉑ / 2021年度以前で再提出評価を受けているレポートの取り扱い ㉑ / 2024年度 レポート設題の訂正 ㉑ / 2024年度で経過措置期間が終了する科目について ㉑ / 「通信学習設題総覧」(PDF)の年度更新について ㉒	16
	スクーリング	2025年度スクーリング日程表 ㉓ / 【重要・再掲】2025年度からの変更点について ㉔ / 前期メディアスクーリング ㉕	23
	教 材	通教テキスト・レポートノートなどの販売を一時停止します ㉖ / 2024年度 補助教材の訂正・補足について (学習のしおり / 設題総覧 / 法政通信 / テキスト / レポートノート) ㉖ / 教材が届かないときは ㉗	40
	学費・諸手続き	【前期生】2025年度進学(再学)手続きについて ㉘ / 【前期生】教育費分納について ㉘ / 入金時の注意事項 ㉙ / 【前期生】2025年4月1日付転部・転科について ㉙ / 学生旅客運賃割引証(学割証)の申請 ㉚	42
学部ごとのお知らせ	●法学部 ㉛ ●文学部 ㉜ ●経済学部 ㉝ ●教職課程 ㉞	46	
学生会だより		50	
巻 末	学生割引証交付願 / 教育費分納願 (通信教育課程用・2025年度) / 通学証明書申請用紙 / 法政大学通信教育部 第四種郵便提出用表紙 / 通信教育部宛名シート		

連絡事項

教務

レポート・単位修得試験

スクーリング

教材

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ

学生会だより

連絡事項

2025年度も法政通教が変わります vol.2【一部再掲】 諸手続きのオンライン化を推進します

2024年度より統合認証アカウント ユーザID の一律付与を実施し、すべての在学生が全学ネットワークシステムを通じた学生サービスを利用できる環境が整いました。

👉 事務連絡や諸手続きのオンライン化を推進し、学生の利便性向上と、情報の一元化、省資源化を図ります 👈

1. スクーリング Web 履修申請の一本化（用紙による申請の廃止）【再掲】

2024年度をもって、「履修申請書（紙）」によるスクーリング履修申請の受付を終了し、2025年度より Web 学習サービス「スクーリングの申請を行う」からの申請に一本化します。

2. スクーリング履修申請結果・履修登録結果の郵送廃止【再掲】

2024年度をもって、「履修申請結果通知書（紙）」および「履修登録結果通知書（紙）」の郵送を終了します。2025年度以降は、Web 学習サービスによる通知に一本化します。

3. スクーリングシラバスの一斉公開（年2回）

これまで各スクーリング期間に合わせて公開していた Web シラバスについて、年間の授業計画作成に役立てるため、年に2回（前期：3月上旬（予定）、後期：7月下旬（予定））、一斉に公開します。
※ただし前期メディアスクーリングシラバスは履修申請手続きの都合上、2月に公開します。

4. 単位修得試験・メディアスクーリング試験 Web 登録申請の一本化（ハガキによる申請の廃止）【再掲】

2024年度をもって、「単位修得試験登録票（メディアスクーリング試験登録票）（ハガキ）」による登録を終了し、2025年度以降の試験登録は、Web 学習サービスからの登録に一本化します。

5. 試験結果通知書の郵送廃止【再掲】

2024年度をもって、「試験結果通知書（はがき）」の郵送を終了します。2025年度以降は、Web 学習サービスによる通知に一本化します。

詳細は後日、『[法政通信](#)』、[Web 学習サービス](#)、[通信教育部 Web サイト](#)等でお知らせします。

2025年1月下旬～3月下旬の事務取扱時間の変更

日程	窓口業務時間
1月21日(火)～2月1日(土)	9:00～17:20 (冬期スクーリング期間・1月26日(日)閉室)
2月4日(火)～2月16日(日) (2月6日(木)・10日(月)・13日(木) を除く)	窓口休止 (通学課程入学試験関連のため、キャンパス入構制限・事務室閉室) 2月6日、10日、13日は9:00～17:00
2月3日(月)・17日(月) ～3月31日(月)	月曜～金曜 9:00～17:00 (土・日・祝日 閉室)
3月24日(月)	学位授与式・事務室閉室

閉室日については通信教育部 Web サイト「学事予定表」を参照してください。ただし予定が変更となる場合がありますので、同サイトトップページの News も併せて参照してください。

通信教育部 Web サイトトップページ



通信教育部 Web サイト学事予定表



在学生アンケートの実施

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6370 (学籍担当)

通信教育部の今後の教育・運営などの参考にさせていただくことを目的に、通信教育部に対する満足度や学習活動などについてアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いします。

1. 実施時期

2025年3月1日～5月末(予定)ただし、
2025年3月卒業者は在学中の3月23日(日)
までに回答してください。卒業日以降は回答
入力できません。

2. アンケート回答方法

Web 学習サービスへログイン→その他各種申
請→申請を行う から入力

Web 学習サービス

<https://ceportal.hosei.ac.jp/campusweb>

※ Web 学習サービスのログインパスワードが
不明の場合は、『学習のしおり』もしくは
Web サイト (Web 学習サービス) を参照
して、仮パスワード発行の申請をしてくだ
さい。

2025年度補助教材の発送

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6565（学生担当）

1. 2025年度補助教材発送日程と留意事項

2025年度補助教材は、前期生・後期生ともに『法政通信』3月号に同封し、送付する予定です。発送期間は**2月25日～3月7日までの予定**ですので、**住所を変更された方は、速やかにWeb学習サービスもしくは所定用紙にて住所変更の申請をしてください。番地や部屋番号の入力ミスには注意してください。****不在の場合や郵便ポストに入らない場合には郵便局に持ち帰りとなる場合があります。**その際、通常は不在票が投函されますので、発送期間中は、投函物の確認を頻繁に行ってください。**不在票が投函されている場合は各自で郵便局へ再配達等の手続きを必ず行ってください。**

なお、発送は順次行いますので、到着日は居住地や学科によって異なります。

※**本項目に記載の補助教材は、すべてWeb上でも閲覧することができます。補助教材（冊子版）の発送を停止することもできますので、ご希望の方は以下リンク先をご参照ください。**

「補助教材」冊子版送付停止申請フォーム



URL: <https://forms.gle/9XpR5bhvQhTxsuCK7>

2. 送付物の内容

『法政通信』3月号、2025年度『通信学習設題総覧』、2025年度『学習のしおり』

3. 梱包資材の変更

補助教材の梱包資材にはダンボールの箱を使用していましたが、2025年度発送分よりビニール（ポリエチレン）袋を使用し、ポスト等へ投函いたしますので、受け取りやすくなります。

4. 2025年3月卒業生への発送

発送日の都合上、**2025年3月の卒業・延期に関わらず、2025年2月中旬時点の在籍者に対し、上記2.の補助教材を発送します。**また、『法政通信』6月号は「卒業生記念特集」の記事を掲載するため、寄稿していただいた方でご希望の2025年3月卒業生にも送付します。

5. 後期生の方へ

後期生に対しても、同期間に補助教材を送付します。通信学習科目で2025年度（2025年4月～2026年3月）に**新規に**レポートを提出する科目については、2025年度『通信学習設題総覧』の指定テキストやレポート設題を参照してください。

6. 備考

2025年度『通信学習設題総覧』、2025年度『学習のしおり』はWeb学習サービスからも閲覧することができます。公開の時期は2025年3月1日を予定しております。

2025年3月卒業生へ 学士入学のご案内

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6539（入学選考担当）

1. 学士入学のご案内

2025年3月卒業生の方は、卒業学部学科以外であれば2025年4月1日付で学士入学が可能で、出願締切は2025年5月16日（必着、Web出願入力は5月12日まで）です。

入学学年は3年次からであり、教養課程42単位とスクーリング単位15単位が免除されるため、専門教育課程から学習を開始することができます。

初年度入学諸経費は15万円です。

例年、通学課程と合わせて20名ほど法政大学既卒の方の編入学があります。

進学実績については、以下のURLを参照してください。

<https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/system/proceed/>

ぜひ、学習の継続をご検討ください。

2. 入学案内（願書）入手方法

入学案内（願書）は事務窓口にて配布を行っています。もしくは次のURLよりご請求ください。

<https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/admission/application/>

インターネット出願と指定書類の提出が必要です。

3. その他

出願に際し、「住民票」の提出が必要です（卒業日以降に改姓改名があった場合は、住民票の代わりに「戸籍抄本」を提出してください）。出願日の3カ月以内に取得してください。

入学説明会のお知らせ

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

当該地域の在学生の皆さんは入学希望の友人、知人がいらっしゃいましたら、ぜひお声掛けにご協力ください。

※法政大学が直接参加する会場と、資料参加のみの会場があります。詳細は私立大学通信教育協会 Web サイトを確認してください。また、各都市の状況により、予定に変更が生じる場合があります。

<令和7年 私立大学通信教育協会主催 春期合同入学説明会>

開催地	期 日	開催時間	会 場
名古屋	1月25日（土）	11：00～16：00	愛知県産業労働センター（ウインクあいち）6階
福 岡	2月1日（土）	11：00～16：00	アクロス福岡 B2階イベントホール
東京①	2月2日（日）	11：00～16：00	新宿エルタワー 30階サンスカイルーム
大阪①	2月8日（土）	11：00～16：00	梅田スカイビル 10階アウラホール
大阪②	2月9日（日）	11：00～16：00	梅田スカイビル 10階アウラホール
札 幌	2月15日（土）	11：00～16：00	アスティホール 4階
東京②	2月16日（日）	11：00～16：00	新宿エルタワー 30階サンスカイルーム

教務

お問い合わせ先は各学部担当および教職資格担当
 TEL：03-3264-6529（法学部担当） TEL：03-3264-6533（文学部担当）
 TEL：03-3264-6534（経済学部担当） TEL：03-3264-6397（教職資格担当）

2025年3月卒業・進級判定結果通知について

前期生には、卒業・進級判定結果通知（「履修・成績通知書」内に記載）を2月下旬～3月上旬に発送します。2月28日（金）までに通知が届かない場合は、至急各学部担当まで照会してください。また、判定結果に対する疑義などがある場合は、経済学部生は2月28日（金）16：00まで、法学部・文学部生は3月3日（月）16：00までに各学部担当へお問い合わせください。

なお、卒業決定者を対象に「学位授与式」を以下の日程で実施する予定です。詳細なお知らせは卒業判定結果通知に同封します。

【学位授与式】2025年3月24日（月）

※科目等履修生には、「履修・成績通知書」のみ送付します。

※後期生には、毎年9月上旬に送付しています。

※転居後住所変更をしていないことによる不着が多発しています。転居後は必ずWeb学習サービスから住所変更届を提出してください。

卒業論文を提出しなかった場合の取り扱いについて

2024年度（2025年3月）卒業論文提出申請者で、卒業論文を提出しなかった場合の扱いについては、本号「学部ごとのお知らせ」のページを参照してください。

「科目登録届」提出にともなう配本について

「科目登録届」を、1月末までに提出された場合は2024年度の教材を2月中に、2月以降に提出された場合は2025年度の教材を3月以降に配本します。2025年度の教材が配本された場合は、レポートも2025年度の設定（4月1日（火）からの受付）で作成してください。

2025年度新規開設科目について

2025年度より以下の科目を新規開設します。

科目名	開設学部 学科	構成 単位	科目の 種類	履修 学年	学習方式	その他
会計情報論Ⅱ	経済学部 商業学科	2	選択科目	3～	メディア スクーリング のみ	各科目とも教職課程における教科に 関する科目としません。
情報学基礎		2		2～		

2025年度図書館司書課程について

1. 図書館司書課程について

図書館司書（以下司書とする）とは図書館において専門的な仕事を行う職員を指します。

司書課程科目は年間を通して市ヶ谷キャンパスの通学課程の授業に出席することになりますので、通学可能な方が対象となります。

※原則として、本学で必修科目をすべて履修しなければなりません。前大学で修得科目があった場合でも、本学ですべての科目を履修してください。

2. 受講要件

- (1) 本科生3～4年次生（科目等履修生は受講不可）。
- (2) 市ヶ谷キャンパスに年間を通して通学可能であること。
- (3) 3月末までの修得単位が教職・資格科目を除き60単位（編入学者は認定・免除の単位含む）以上であること。そのうち30単位（認定・免除の単位は含まず）以上を通信学習で修得していること。
- (4) 前期生は3月末までに教育費などを完納または分納すること。後期生で分納者は3月末までに完納すること。

3. 受講定員

40名（予定）
応募者多数の場合は抽選となります。

4. 受講料

1科目10,000円（一部20,000円の科目もあり）です。

※一旦納入した受講料は返金できませんので、履修科目決定の際には十分に検討のうえ、納入してください。

5. 開講科目

次ページの課程表を参照してください。春学期、秋学期、通年開講科目があります。履修申請はすべて春学期に行います。

6. 履修申請

あらかじめ履修申請用紙を請求すること。

(1) 履修申請用紙請求方法

通信教育部窓口または郵送で請求してください。

郵送の場合は、用紙請求依頼書（2025年度『学習のしおり』巻末ページ）にて資格課程履修申請書を請求してください。

※返信用封筒（長形3号・110円切手貼付・宛先明記）を同封のこと。

(2) 履修申請用紙請求期間

2月3日（月）～2月14日（金）必着

(3) 履修申請用紙提出期間

2月3日（月）～2月20日（木）必着

(4) 提出先

資格担当

7. 履修申請結果通知

履修申請許可者には履修科目の登録方法について3月中旬に郵送にて通知します。

8. 資格取得

司書の資格を得るには、図書館法で「大学を卒業した者で大学において図書館に関する科目を履修したもの」と定められています。

したがって、資格取得希望者は大学を卒業して学士を得るとともに、司書課程表の単位を修得しなければなりません。

9. 証明書発行

要件を満たした場合は「司書資格単位修得証明書」を発行します。希望者は申請してください（申請方法は『学習のしおり』『証明書の申請』のページ参照）。基礎資格として本学卒業が必要な方は卒業後に申請してください。学士入学した方は単位修得後、申請してください。

司書課程表

法令上の科目名	授業科目名	単位	履修
生涯学習概論	生涯学習概論Ⅰ(※)	2	必修
	生涯学習概論Ⅱ(※)	2	必修
図書館概論	図書館情報学概論Ⅰ	2	必修
図書館情報技術論	図書館情報学概論Ⅱ	2	必修
図書館制度・経営論	図書館制度・経営論	2	必修
図書館サービス概論	図書館サービス概論	2	必修
児童サービス論	児童サービス論	2	必修
情報サービス論	情報サービス論	2	必修
情報サービス演習	情報サービス演習	4	必修
図書館情報資源概論	図書館情報資源概論	2	必修
図書館情報資源特論	図書館情報資源特論	2	必修
情報資源組織論	情報資源組織論	2	必修
情報資源組織演習	情報資源組織演習	4	必修
図書館基礎特論 図書館総合演習	図書館演習	4	必修

- ・開講時期など、詳細は履修申請許可者に通知します。
- ・夏期・冬期スクーリングと試験日が重なる場合もあります。その際には夏期・冬期スクーリングを遅刻、早退または欠席することになります。

(※) 2025年度より科目名称変更。2024年度以前の科目名称は「生涯学習入門Ⅰ」、「生涯学習入門Ⅱ」。
2024年度以前に修得済みの場合、変更後の科目を修得済みとみなします。

〈2011年度以前入学者の方へ〉

2012年4月から図書館法施行規則の一部改正に伴い課程表が変更になりました。2012年度以降、新課程表の科目を修得することで旧課程表の科目を修得したものとみなす読み替え(みなし)措置を行ってきましたが、この経過措置は2022年3月までで終了しました。よって、2011年度以前入学者(旧課程表適用者)は図書館司書課程の科目を履修することはできません。2014年度末(2015年3月末)までに修得した旧課程表の旧科目は無効となります(読み替えも不可)。

改めて入学する場合には新課程表が適用されます。旧課程表の同名の科目を修得済であっても、再度履修しなければならないので注意してください。

2025年度学校図書館司書教諭課程について

1. 学校図書館司書教諭課程について

学校図書館司書教諭（以下司書教諭とする）とは学校の図書館におかれる教諭を指します。司書教諭となるには教員免許状の普通免許状もしくは特別免許状を有していることが条件となります。**司書教諭課程は年間を通して市ヶ谷キャンパスの通学課程の授業に出席することになりますので、通学可能な方が対象となります。**

※原則として、本学で必修科目をすべて履修しなければなりません。前大学で修得科目があった場合でも、本学ですべての科目を履修してください。

2. 受講要件

- (1) 本科生3～4年次生（科目等履修生は受講不可）。
- (2) 市ヶ谷キャンパスに年間を通して通学可能であること。
- (3) 3月末までの修得単位が教職・資格科目を除き60単位（編入学者は認定・免除の単位含む）以上であること。そのうち30単位（認定・免除の単位は含まず）以上を通信学習で修得していること。
- (4) 教員免許状所持者または取得希望者。
- (5) 前期生は3月末までに教育費などを完納または分納すること。後期生で分納者は3月末までに完納すること。

3. 受講定員

40名（予定）
応募者多数の場合は抽選となります。

4. 受講料

1科目10,000円
※一旦納入した受講料は返金できませんので、履修科目決定の際には十分に検討のうえ、納入してください。

5. 開講科目

次ページの課程表を参照してください。春学期、秋学期、通年開講科目があります。履修申請はすべて春学期に行います。

6. 履修申請

あらかじめ履修申請用紙を請求すること。

(1) 履修申請用紙請求方法

通信教育部窓口または郵送で請求してください。

郵送の場合は、用紙請求依頼書（2025年度『学習のしおり』巻末ページ）にて資格課程履修申請書を請求してください。

※返信用封筒（長形3号・110円切手貼付・宛先明記）を同封のこと。

(2) 履修申請用紙請求期間

2月3日（月）～2月14日（金）必着

(3) 履修申請用紙提出期間

2月3日（月）～2月20日（木）必着

(4) 提出先

資格担当

7. 履修申請結果通知

履修申請許可者には履修科目の登録方法について3月中旬に郵送にて通知します。

8. 資格取得

要件を満たし、東京学芸大学および文部科学省に交付申請手続きした方に対して次年度3月末頃、文部科学省が「司書教諭講習修了証書」を交付します。手続の詳細は東京学芸大学および文部科学省に確認してください。

9. 証明書発行

必修科目をすべて修得した場合、希望者には「司書教諭資格単位修得証明書」を発行します（申請方法は、『学習のしおり』「証明書の申請」のページ参照）。基礎資格として本学卒業が必要な方は卒業後に申請してください。学士入学をした方は単位修得後、申請してください。

司書教諭課程表

授業科目	単 位	区 分
学校経営と学校図書館	2	必 修
学習指導と学校図書館	2	必 修
学校図書館メディアの構成※	2	必 修
読書と豊かな人間性	2	必 修
情報メディアの活用	2	必 修

- ・開講時期など、詳細は履修申請許可者に通知します。
- ・夏期・冬期スクーリングと試験日が重なる場合もあります。その際には夏期・冬期スクーリングを遅刻、早退または欠席することになります。

※ 2012年度以前に、「図書館資料論Ⅰ」および「資料組織論」の計2科目を修得済みの場合、「学校図書館メディアの構成」の履修は不要です。なお、2013年度以降に、旧科目「図書館資料論Ⅰ」や「資料組織論」を修得したとしても、司書教諭の科目としては無効です。

2025年度社会教育主事・社会教育士課程について

1. 社会教育主事・社会教育士課程について

社会教育主事とは地方公共団体の教育委員会事務局に属し、社会教育指導行政の中心的存在として、社会教育に携わる者に専門的・技術的な指導と助言を与えることを任務とする専門教育職員です。

社会教育主事の資格を得るためには、「大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得した者」で、公務員として地方公共団体の教育委員会事務局などで1年以上社会教育主事補などとして勤務することなどがが必要です。

2020年度施行の新しい社会教育主事資格取得制度では、「社会教育主事」資格とともに「社会教育士」という称号の2つが取得できることとなりました。社会教育士は、その称号を履歴書、名刺等に印刷してよいこととなり、「学びのコーディネーター」「学びのファシリテーター」としての役割を期待されています。

社会教育主事・社会教育士課程は年間を通して市ヶ谷キャンパスの通学課程の授業に出席することになりますので、通学可能な方が対象となります。

※原則として、本学で必修科目をすべて履修しなければなりません。前大学で修得科目があった場合でも、本学ですべての科目を履修してください。

2. 受講要件

- (1) 本科生3～4年次生（科目等履修生は受講不可）。
- (2) 市ヶ谷キャンパスに年間を通して通学可能であること。
- (3) 前期生は3月末までに教育費などを完納または分納すること。後期生で分納者は3月末までに完納すること。

3. 受講定員

40名（予定）
応募者多数の場合は抽選となります。

4. 受講料

1科目 10,000円～20,000円（単位数により異なる）
※一旦納入した受講料は返金できませんので、履修科目決定の際には十分に検討のうえ、納入してください。

5. 開講科目

次ページの「社会教育主事・社会教育士課程表」を参照してください。春学期、秋学期、通年開講科目があります。履修申請はすべて春学期に行います。

6. 履修申請

あらかじめ履修申請用紙を請求すること。

(1) 履修申請用紙請求方法

通信教育部窓口または郵送で請求してください。

郵送の場合は、用紙請求依頼書（2025年度『学習のしおり』巻末ページ）にて資格課程履修申請書を請求してください。

※返信用封筒（長形3号・110円切手貼付・宛先明記）を同封のこと。

(2) 履修申請用紙請求期間

2月3日（月）～2月14日（金）必着

(3) 履修申請用紙提出期間

2月3日（月）～2月20日（木）必着

(4) 提出先

資格担当

7. 履修申請結果通知

履修申請許可者には履修科目の登録方法について3月中旬に郵送にて通知します。

8. 証明書発行

要件を満たした場合は「社会教育主事・社会教育士資格単位修得証明書」を発行します。希望者は申請してください（申請方法は、『学習のしおり』「証明書の申請」のページ参照）。基礎資格として本学卒業が必要な方は卒業後に申請してください。学士入学した方は単位修得後、申請してください。

社会教育主事・社会教育士課程表

2020年度以降の入学生より、文部科学省令の改正に伴い、課程表および科目が変更となりました。入学年度によって適用となる課程表が異なります。自身の該当する課程表（次ページ参照）に従って履修してください。

2019年度以前入学者は、旧課程表の未修得科目を新課程表で満たすように修得すると、社会教育主事の資格を取得することができます。しかし、社会教育経営論、生涯学習支援論、社会教育実習を修得していない場合は、社会教育士の称号を得ることはできません。

以下、新・旧課程の共通注意事項です。次ページからの課程表を参照するにあたって確認してください。

1. 【注意事項】新課程、旧課程共通

- (1) 課程表中の★1「社会教育実習」および「社会教育課題研究」は、実習前年度までに「生涯学習概論Ⅰ」「生涯学習概論Ⅱ」の両方を修得した場合のみ受講可能です。また、実習に関するガイダンスは授業内で行います。4月の初回から出席して必ず確認してください。実習先によっては別途実習費が必要になる場合があります。
- (2) 課程表中の★2「教育原理」および「教育の制度・経営」は通信学習またはスクーリングで単位修得が可能です。
- (3) 課程表中の★3「職業指導（仕事の場と学び）」は、2018年度以降開講していません。また、同名科目が通信学習にありますが、通信学習での単位修得はできません。
- (4) 開講時期についての詳細は、履修申請許可者に通知します。年間科目、春学期科目は、4月上旬の春学期授業開始日から出席することが必要です。夏期・冬期スクーリングと試験日が重なる場合があります。その際は、夏期・冬期スクーリングを遅刻、早退または欠席することになります。

2. 新課程表

対象者：2020年4月1日以降入学者（2020年4月1日以降の2・3年次編入学者および復籍・再入学者を含む）
新課程表を満たすように単位修得をすれば、社会教育主事の資格とともに社会教育士の称号を得ることができます。

法令上の科目名（新）	法令上必要な単位	※2025年度より、一部科目において科目名称、開講期、必修選択の別が変更となりました。 2024年度以前入学者は、以下に記載している変更後の科目を修得することで、変更前の科目を修得済みとみなします。			2019年度末までに以下の旧科目を修得済の場合の読み替え 同一の行「授業科目名（新）」に記載の新科目を修得済と読み替えます（みならず）。その場合、当該新科目の修得は不要です。		法令上の科目名（旧）	
		授業科目名（新）	単位	2025年度以降入学者の必修選択の別	2024年度以前入学者の必修選択の別	授業科目名（旧）		単位
生涯学習概論	4	生涯学習概論Ⅰ ※1	2	必修	生涯学習入門Ⅰ	2	生涯学習概論	
		生涯学習概論Ⅱ ※1	2	必修	生涯学習入門Ⅱ	2		
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論Ⅰ	2	必修	読替科目なし	—	—	
		生涯学習支援論Ⅱ	2	必修	読替科目なし	—		
社会教育経営論	4	社会教育経営論Ⅰ ※2	2	必修	読替科目なし	—	—	
		社会教育経営論Ⅱ ※2	2	必修	読替科目なし	—		
社会教育実習	1	社会教育実習 ★1	2	必修	社会教育演習 (2019年度以前に「社会教育演習(4単位)」を修得していた場合、新課程における法令上の科目「社会教育演習、社会教育実習又は社会教育課題研究のうち一以上の科目」、「社会教育実習」の両方を修得済みとみなすことができます。〔「社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令」(平成30年文部科学省令第5号) 附則第七号])	4	社会教育演習、社会教育実習又は社会教育課題研究のうち一以上の科目	
社会教育課題研究 ★1 ※3	2							必修 ※3
社会教育演習 ※3	4							必修 ※3
社会教育特講	8	社会教育特講Ⅰ ※4	2	必修	8単位以上 選択必修	社会教育活動Ⅰ ※4	2	社会教育特講Ⅱ
		社会教育特講Ⅱ ※4	2			社会教育活動Ⅱ ※4	2	社会教育特講Ⅲ
		現代生活・文化と社会教育Ⅰ ※5	2	現代生活・文化と社会教育Ⅰ ※5		2	社会教育特講Ⅱ	
		現代生活・文化と社会教育Ⅱ ※5	2	現代生活・文化と社会教育Ⅱ ※5		2		
		図書館情報学概論Ⅰ	2	図書館情報学概論Ⅰ		2	社会教育特講Ⅱ	
		図書館情報学概論Ⅱ	2	図書館情報学概論Ⅱ		2		
		博物館概論	2	博物館概論		2		
		博物館資料論	2	博物館資料論		2	社会教育特講Ⅲ	
		博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論		2		
		教育原理 ★2	2	教育原理 ★2		2	社会教育特講Ⅲ	
		教育の制度・経営 ★2	2	教育の制度・経営 ★2		2		
新課程の社会教育特講（法令上の科目名）の単位として読替可 詳細は旧課程表を参照					現代社会と社会教育Ⅰ	2	社会教育特講Ⅰ	
					現代社会と社会教育Ⅱ	2	社会教育特講Ⅰ	
					職業指導（仕事の場と学び） ★3	4	社会教育特講Ⅲ	

〔注意事項〕

※1、※2、※4の科目については、2025年度に科目名称が変更になりました。

2024年度以前に修得済みの場合、変更後の科目を修得済みとみなします。

※1 2025年度より科目名称変更。2024年度以前の科目名称は「生涯学習入門Ⅰ」、「生涯学習入門Ⅱ」。

※2 2025年度より科目名称変更。2024年度以前の科目名称は「社会教育経営論」（通年科目・4単位）。

※3 ・2026年度以前入学者は「社会教育演習」を履修してください。ただし、「社会教育演習」の開講は2026年度末までで廃止となり、2027年度以降は開講されません。2027年度以降は「社会教育課題研究」を履修してください。

・2027年度以降入学者は「社会教育課題研究」を履修してください。

※4 2025年度より科目名称変更。2024年度以前の科目名称は「社会教育活動Ⅰ」、「社会教育活動Ⅱ」。

※5 この科目は2024年度末で廃止となります。

・2019年度末までに修得した「社会教育計画」、「現代社会と社会教育Ⅰ」、「現代社会と社会教育Ⅱ」は、新課程に読み替えることはできません。

3. 旧課程表

対象者：2019年度以前入学者（2019年度以前入学者で、2020年度以降の転部・転科者を含む）

2019年度末で旧科目を廃止しました。2020年度以降、未修得の旧科目がある場合、以下の「授業科目名（新）」記載の新科目の修得により、同一の行「授業科目名（旧）」に記載の旧科目を修得済みと読み替えます（みなします）。したがって、2020年度以降は読み替え先の新科目を修得してください。

※旧課程の科目を修得し終えない状態で卒業や離籍をした場合、新課程が適用されます。

※上記の読み替え（みなし）措置に期限はありません。ただし、読み替え対象となる新課程表の科目が廃止されるなど、旧課程表対象者が履修を継続することが難しくなる場合があります。

旧課程表対象者の方で、社会教育主事・社会教育士課程の履修を希望する方は可能な限り早く、必要な科目を全て修得するようにしてください。

法令上の科目名 (旧)	法令上 必要な 単位	授業科目名 (旧)	単位	必修 選択 の別	授業科目名 (新)
生涯学習概論	4	生涯学習入門Ⅰ	2	必修	生涯学習概論Ⅰ
		生涯学習入門Ⅱ	2		生涯学習概論Ⅱ
社会教育計画	4	社会教育計画	4	必修	社会教育経営論Ⅰ 社会教育経営論Ⅱ
社会教育演習、 社会教育実習又は 社会教育課題研究の うち一以上の科目	4	社会教育演習	4	必修	①および②両方を満たすよう修得する ①「社会教育演習」または 「社会教育課題研究 ★1」 ※1 ②「社会教育実習 ★1」
社会教育特講Ⅰ (現代社会と社会教育)	4	現代社会と社会教育Ⅰ	2	必修	生涯学習支援論Ⅰ
		現代社会と社会教育Ⅱ	2		生涯学習支援論Ⅱ
社会教育特講Ⅱ (社会教育活動・事業・施設)	4	図書館情報学概論Ⅰ	2	4単位 以上 選択 必修	図書館情報学概論Ⅰ
		図書館情報学概論Ⅱ	2		図書館情報学概論Ⅱ
		博物館概論	2		博物館概論
		博物館資料論	2		博物館資料論
		社会教育活動Ⅰ	2		社会教育特講Ⅰ
		社会教育活動Ⅱ	2		社会教育特講Ⅱ
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論			
社会教育特講Ⅲ (その他必要な科目)	4	教育原理 ★2 ※2	2	4単位 以上 選択 必修	教育原理 ★2
		教育の制度・経営 ★2 ※2	2		教育の制度・経営 ★2
		職業指導（仕事の場と学び）★3	4		—
		現代生活・文化と社会教育Ⅰ ※3	2		現代生活・文化と社会教育Ⅰ ※3
		現代生活・文化と社会教育Ⅱ ※3	2		現代生活・文化と社会教育Ⅱ ※3

〔注意事項〕

- ※1 2026年度以前入学者は「社会教育演習」を履修してください。ただし、「社会教育演習」の開講は2026年度末までで廃止となり、2027年度以降は開講されません。2027年度以降は「社会教育課題研究」を履修してください。
- ※2 2010年度以前に「教育原理」（4単位）を履修済みの方は、「教育原理」（2単位）と「教育の制度・経営」（2単位）履修済みとみなします。
- ※3 この科目は2024年度末で廃止となります。

※社会教育主事の資格に加え、社会教育士の称号も取得希望の場合は、旧課程表を満たすよう単位修得のうえ、以下の表の科目を追加で修得する必要があります。旧課程の科目の読み替えについては新課程表を参照してください。

法令上の科目名（新）	法令上の必要単位	授業科目名（新）	単位	必修選択の別
社会教育経営論	4	社会教育経営論Ⅰ	2	必修
		社会教育経営論Ⅱ	2	必修
生涯学習支援論	4	生涯学習支援論Ⅰ	2	必修
		生涯学習支援論Ⅱ	2	必修
社会教育実習	1	社会教育実習	2	必修

新・旧課程の共通注意事項があります。「1.【注意事項】新課程・旧課程共通」を併せて確認してください。

レポート・単位修得試験

レポートについてのお問い合わせ先 TEL：03-3264-6578（学生担当）
単位修得試験についてのお問い合わせ先 TEL：03-3264-6565（学生担当）

3月のレポート提出の締切・2025年度4月の試験日程

● 3月レポート締切日

レポート提出受付期間		備考	添削レポート 返却時期（目安）
受付開始日	受付締切日		
3月3日（月）	3月17日（月）	<ul style="list-style-type: none"> 新規のレポート提出は2024年度の設定で提出（この場合履修学年は2024年度の在籍学年） 成績は2025年度の成績 4月単位修得試験受験科目新規レポート提出締切・試験登録締切 	5月下旬

※受付締切時間：受付締切日（提出箱投函 16：00 / 郵送必着）厳守。

※郵送の場合は、日程に余裕をもって郵送してください。2021年の郵便法改正に伴い、配達日の繰り下げが発生しています。なお、郵便上のトラブルが原因でも締切日までに届かない場合は無効になります。

※レポート受付期間以外は受け付けませんので提出前には必ず受付期間を確認してください。

※レポート提出締切後約2週間で、レポートの提出、受付状況をWeb学習サービス上で確認できます。

● 4月の試験日程

試験日	試験登録受付期間		受験票 発送予定日	備考	試験結果 通知時期（目安）
	受付開始日	受付締切日			
4月13日（日）	3月3日（月）	3月17日（月）	4月4日（金）		5月下旬

※受付締切時間：受付締切日（Web登録のみ 23：59）厳守。

※2025年度より、単位修得試験登録票〔ハガキ〕による試験登録はできませんので、Web学習サービスを通じて登録してください。

● Web学習サービスによる試験登録時の注意

- スクーリング学習で2単位を修得後に、通信学習で2単位を修得される方は、『学習のしおり2024』p.29をよく読んでください。
- 登録完了まで忘れずに実行してください。登録後は、自身の画面で登録申請がされているかどうか受付期間内に必ず確認してください。
- 締切日当日や前日はアクセス件数が多く混雑し、登録エラーが発生する可能性があります。余裕をもって登録してください。
- いかなる事情でも締切後の登録は一切受け付けません。
- 携帯電話・スマートフォンなどのブラウザからの試験登録は避けてください。動作保証対象外です（『学習のしおり2024』pp.140-141参照）。

● 受験票について

- 受験票発送予定日までは登録などの問い合わせには応じられません。なお、受験票発送同日にWeb学習サービスにも登録結果を掲載します。
- 受験票は本学に登録されている現住所に送付します。登録住所以外に送付を希望する場合は、受験票発送予定日の1週間前までに学生担当へ申告してください。
- 受験票が発送予定日以降、試験4日前までに届かない場合は、電話で学生担当へ問い合わせてください。なお、試験前日では対応できませんので、遅くとも試験日直前の金曜日の午前中までに問い合わせるようにしてください。

●学割証について

本科生で条件を満たす場合に利用できます。詳細は本号の「学生旅客運賃割引証(学割証)の申請」を参照してください。

●単位修得試験受験の流れ・注意

単位修得試験の受験に際しては、『学習のしおり 2024』 pp.111-113 を参照してください。

試験当日欠席する場合の事前および事後の連絡などは不要です。

【簿記Ⅰ・簿記Ⅱ・簿記Ⅲ・簿記Ⅳ(以下簿記科目と記載)を受験する場合の注意点】

簿記科目は単位修得試験問題・解答用紙が別刷りとなっており、単位修得試験問題冊子(簿記科目をのぞくすべての科目の問題を掲載)は使用しません。

◇簿記科目のみ受験する者

- ・単位修得試験問題冊子は持ち帰ることができません。
- ・簿記科目を2科目以上受験する場合は、答案提出時に受験票を監督者に提示し、次の簿記科目の問題・解答用紙と交換してください。

◇簿記科目以外の科目も受験する者

- ・必ず簿記科目から先に受験してください(後に受験することは、不正行為となる場合があります)。簿記科目の答案提出時に、受験票を監督者に提示し、単位修得試験問題冊子と解答用紙を受け取ってください。

【試験中の参照可否・使用可能な物品】

- ・参照可の科目はありません。2025年度『通信学習設題総覧』の「設題総覧」【設題解答にあたっての解説・注意等】に必読となっている「参考文献」などは、試験を受験するまでに、きちんと読んで臨むようにしてください。
- ・経済学部専門教育科目では、次の科目に限り単位修得試験の受験に際し「電卓」「そろばん」の使用を認めます。電卓においては、 $\sqrt{\quad}$ ・%機能があるものは可。ただし、プログラム機能(関数電卓等の多機能電卓、公式の記憶機能がある電卓)・電子辞書・通信機能を持つものは不可。「簿記Ⅰ」「簿記Ⅱ」「簿記Ⅲ」「簿記Ⅳ」「経営分析論Ⅰ」「経営分析論Ⅱ」「統計学A/Ⅰ」「統計学B/Ⅱ」
- ・試験中に水分補給を行うことはできません。薬の服用等により水分補給を希望する方は事前に承認を得る必要がありますので『学習のしおり 2024』 p.138 をご確認のうえ学生担当までご連絡ください。

【その他の注意事項】

- ・試験教室へは10:00までに入室を完了するようにしてください。10:00より試験監督が受験上の注意などの説明を開始します。
- ・試験場内では、すべて監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合には、退出していただく場合があります。
- ・受験票と学生証(身分証明書)は、**表面を上にして机上通路側の監督者から見やすい位置**に置いてください。
- ・受験票に記載されている試験会場以外の会場で受験した場合、答案は無効となります。2025年度『学習のしおり』は2025年3月1日にWeb学習サービス上に掲載する予定です。**4月の単位修得試験受験の際は、そちらも必ずご確認のうえ、受験に臨んでください。**

2科目・3科目受験時の注意点

2科目、3科目受験の場合、試験開始後60分以内に1科目目を解答後、自身で教卓に答案を提出し、2科目目の解答用紙を受け取ってください（3科目目も同様です）。試験時間は、解答に要する時間（解答用紙に問題を書き写す時間を含む）の他、受験者名簿の記入に要する時間および答案の提出に要する時間を含みます。

時間超過の場合は、理由を問わず無効答案となりますので、自身で時間管理をしてください。

試験会場について

単位修得試験・メディアスクーリング試験（会場試験）の会場が『学習のしおり』記載内容から変更となる場合には、本項目でお知らせします。地図等詳細については、ご自身で確認してください。

また、各会場では、大学として駐車場の確保はしていません。実施会場に駐車場がある場合でも、**必ずしも受験者が利用できるわけではありません**。試験会場へ来場する場合は原則として公共交通機関を利用してください。もし、自家用車を使用する場合は、各自の責任と負担で駐車場の確保を行ってください。

単位修得試験会場（4月）について

2025年度4月の単位修得試験会場の詳細については、決定し次第 Web 学習サービスでお知らせします（2月上旬～中旬に掲載予定）。また、3月上旬に配本予定の『法政通信』3月号および2025年度『学習のしおり』に掲載しますので確認してください。

なお、開催都市は次項目「2025年度単位修得試験実施予定」の「4/13」の欄に○印のある都市となります。

2025年度単位修得試験実施予定

2025年度の単位修得試験（メディアスクーリング試験：前期6・7月、後期12・1月）の日程および会場は以下のとおりとなります。詳細について3月上旬に配本予定の2025年度『学習のしおり』に掲載していますので確認してください。2024年度からの変更点は以下のとおりとなります。

・変更前：和歌山会場5月実施 → 変更後：和歌山会場6月実施

開催都市	都市コード	4/13	5/11	6/8	7/20	10/5	11/9	12/14	1/25
釧路	012				○				○
帯広	013	○				○		○	
旭川	015		○		○		○		○
札幌	016	○	○	○	○	○	○	○	○
函館	017			○					○
青森	020		○		○	○			○
盛岡	030	○			○		○		○
一関	031			○				○	
仙台	040	○	○	○	○	○	○	○	○
秋田	050		○		○				○
山形	060			○		○		○	
郡山	070		○		○		○		○
水戸	080			○				○	○
宇都宮	090				○		○		
高崎	100	○				○		○	

開催都市	都市コード	4/13	5/11	6/8	7/20	10/5	11/9	12/14	1/25
東京	130	○	○	○	○	○	○	○	○
新潟	150	○			○	○			○
長岡	151			○				○	
富山	160	○			○				○
金沢	170		○	○		○		○	
福井	180			○					○
甲府	190				○		○		○
長野	200		○			○			○
松本	201	○		○			○	○	
岐阜	210				○			○	
静岡	220		○					○	
名古屋	230	○	○	○	○	○	○	○	○
津	240				○				○
大津	251			○			○		
京都	260		○						○
大阪	270	○	○	○	○	○	○	○	○
神戸	280			○				○	
奈良	290				○			○	
和歌山	300			○					○
鳥取	310	○							○
松江	320		○					○	
岡山	330			○			○	○	
広島	340		○		○	○			○
山口	350			○			○	○	
徳島	360		○					○	
高松	370	○				○		○	
松山	380		○		○				○
高知	390			○			○		
福岡	400	○	○	○	○	○	○	○	○
佐賀	410		○		○		○		
長崎	420	○		○		○		○	
熊本	430		○	○					○
大分	440	○			○			○	
宮崎	450		○	○			○		○
鹿児島	460	○			○	○		○	
那覇	470	○			○		○		○

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

Web シラバス（通信学習科目）の更新について

通信学習科目シラバスに一部変更が生じた科目については、法政大学 Web シラバスで公開しています。下記 Web サイトから確認してください。



- ・ URL : https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php?nendo=2024&t_mode=pc
- ・ Web 学習サービス→（右側メニュー）Web シラバス→ Web シラバス（講義概要）※ログイン不要
- ・ 各種検索サイトより「法政 シラバス」で検索

2024年度で科目廃止に伴う経過措置期間が終了する「教育方法論」について

2022 年度（2023 年 3 月）をもって廃止になりました通信学習科目「教育方法論」は 2024 年度で 2 年間の経過措置期間が終了となりますが、2024 年度成績となる最終のレポート提出締切（再提出を含む）は 2025 年 1 月 9 日、単位修得試験は 2025 年 1 月 26 日をもって終了しました。

経過措置期間終了後は、2021 年度以前入学者の方で「教育方法論」が未取得の方は、スクーリングで開講する「教育方法論（ICT 活用を含む）」を履修する必要があります。詳細は本号「学部ごとのお知らせ」の「教職課程」ページを確認してください。

2025 年度のリポート設題および提出

2025 年度『学習のしおり』および 2025 年度『通信学習設題総覧』は『法政通信』3 月号と同時に配本する予定ですが、2025 年度の設題は **4 月 1 日（火）** からの受け付けとなりますので注意してください。

外国語科目リポートノートの有効期限

外国語科目のリポートノートの新規提出有効期間は、発行年度を含めて 3 年間です。再提出の有効期間は、返却されたりポートの「リポート表紙」にて確認してください。

再提出のリポート作成時の注意

再提出リポートを作成する際、不合格のリポート（以下、旧リポート）に記された添削・講評を考慮せずに作成するケースが目立ちます。

添削・講評の意味をよく吟味のうえ、再提出リポートの作成に臨んでください。

また提出にあたって、以下のことをきちんと守ってください。詳細は『学習のしおり 2024』pp.105-107 を参照してください。

- (1) リポートは不合格になった設題で作成すること（年度が更新し設題が変わった場合でも、再提出期限まで同一設題で作成する。ただし教員が設題を指定する場合もある）。
- (2) 再提出リポートは、新しいリポートノートで作成すること。
- (3) 旧リポートはリポート表紙、講評を剥がさずに、再提出リポートの上にホチキスでとじ込んで、必ず一緒に送ること（テープ類の使用、のり付け不可）。※複数回再提出の場合、旧リポートは直近の 1 冊のみとじ込んでください。
- (4) 重量に見合った料金の返信用切手を貼付すること。

2021年度以前の設題で再提出評価を受けているレポートの取り扱い

2021年度以前の設題で、再提出評価を受けているレポートがある場合は、再提出期間が終了しているため、同じ科目で新年度（2025年3月17日（月）締切までは2024年度）の設題を新たに解答し、再提出として提出してください。その際、レポート表紙（ピンク色）の枠外に必ず赤字で、「再提出期間終了のため新設題での再提出」と記入してください。詳細は、『学習のしおり2024』pp.106-107を参照してください。

2024年度 レポート設題の訂正

『通信学習設題総覧2024』に記載のレポート設題に訂正が生じている科目があります。

詳細は本号「教材」ページを確認してください。

2024年度で経過措置期間が終了する科目について

下記科目の指定テキスト変更による旧テキストの経過措置期間は、2024年度で終了します。レポートの提出（新規／再提出）は2025年3月締切まで。単位修得試験の受験は2025年1月をもって終了しました。

学科	科目名	種別	経過措置テキスト（旧テキスト）
教養課程 （全学部共通）	指①・健康・スポーツ科学概論	指定市販本	基礎から学ぶスポーツトレーニング理論 （増補改訂版）
法律学科	旧・行政法	通教テキスト	行政法（第1版）
	指①・労使関係論	指定市販本	基礎から学ぶ労働法Ⅰ労働法総論・個別的労働関係法（第4版） 基礎から学ぶ労働法Ⅱ集団的労働関係法・社会保障法（第2版）
日本文学科	旧・中国文芸史	通教テキスト	中国文芸史（第1版）
	指①・日本美術史	指定市販本	カラー版 日本美術史〔増補新装版〕
史学科	指①・日本美術史	指定市販本	カラー版 日本美術史〔増補新装版〕
	指①・日本近世史	指定市販本	江戸時代（日本の歴史6）（岩波ジュニア新書336）
	指・日本史特講（日本仏教史）	指定市販本	日本仏教史
	指①・文化地理学	指定市販本	文化地理学入門
地理学科	指①・文化地理学	指定市販本	文化地理学入門
	指・日本史特講（日本仏教史）	指定市販本	日本仏教史
経済学科	指①・金融論A	指定市販本	金融論をつかむ
	指①・金融論B		
	指①・日本経済論A	指定市販本	概説日本経済史 近現代〔第4版〕
	指①・日本経済論B	指定市販本	新・日本経済入門
商業学科	指①・金融論Ⅰ	指定市販本	金融論をつかむ
	指①・金融論Ⅱ		
	指①・日本経済論Ⅰ	指定市販本	概説日本経済史 近現代〔第4版〕
	指①・日本経済論Ⅱ	指定市販本	新・日本経済入門
教職科目	指①・教育原理	指定市販本	教育を原理する－自己にたち返る学び
	指①・教育相談	指定市販本	要説 発達・学習・教育臨床の心理学

(注意) カリキュラム変更に伴う経過措置終了科目は掲載していません。『学習のしおり 2024』 pp.58-63 「2013年度からの変更点」を必ず確認してください。

p.21に掲載しているテキストでのレポート提出は以下の期日までとなりますので注意してください。

レポート提出締切日(再提出を含む) 2025年3月17日(月)

※単位修得試験は、2025年1月の試験をもって経過措置が終了しました。

【テキスト経過措置期間終了後の学習方法について】

旧テキストの経過措置期間が終了すると、新年度(2025年4月以降)は最新の指定テキストに対応するレポート設題(専用レポートノート含む)・単位修得試験問題のみが出題されます。

ただし、経過措置期間内に科目構成単位を修得できない場合、当該科目の旧テキストでのレポート設題や単位修得試験の学習履歴は引き継がれます。新年度は旧テキストで不合格または未提出のレポート設題のみ新年度の設題で提出、単位修得試験が不合格または未受験の場合は、新年度の単位修得試験を受験してください。

旧テキストで不合格のレポート設題を新年度の設題で提出する際、レポート表紙(ピンク色)の枠外に必ず赤字で「再提出期間終了のため新設題での再提出」と記入してください。

『通信学習設題総覧』(PDF)の年度更新について

お問い合わせ先 TEL: 03-3264-6560 (学生担当)

Web学習サービスに掲載のPDF版の『通信学習設題総覧』について、2025年度への更新に伴い、以下の取り扱いとなります。

1. 2024年度『通信学習設題総覧』(PDF)のWeb学習サービス掲載終了

2025年3月18日(予定)

2. 2025年度『通信学習設題総覧』(PDF)のWeb学習サービス掲載開始

2025年3月1日(予定)

『通信学習設題総覧 2024』は2025年3月18日をもってWeb学習サービス上での掲載を取り下げます。冊子がお手元がない方で2024年度の設題でレポートを再提出することを検討している方は、2025年3月17日までに該当科目の設題等の科目情報を記録しておくことをおすすめします。

スクーリング

2025年度スクーリング日程表

スクーリング	日程	『法政通信』掲載号
前期メディアスクーリング	4月7日(月)～7月23日(水)	2月号
春期スクーリング	4月7日(月)～7月23日(水)	3月号、4月号
ゴールデンウィークスクーリング	5月3日(土)、5月4日(日)、5月5日(月)	3月号
【地方】大阪市スクーリング	5月16日(金)、5月17日(土)、5月18日(日)	3月号
【地方】仙台市スクーリング	6月13日(金)、6月14日(土)、6月15日(日)	4月号
前期週末スクーリング	6月22日(日)、6月29日(日)、7月6日(日)	4月号
夏期スクーリング	1群 7月24日(木)～7月30日(水) 7月27日(日)は授業なし 2群 7月31日(木)～8月6日(水) 8月3日(日)は授業なし 3群 8月7日(木)～8月9日(土)	5月号
秋期スクーリング	9月18日(木)～2026年1月19日(月)	7・8月号
後期メディアスクーリング	10月1日(水)～2026年1月19日(月)	7・8月号
【地方】札幌市スクーリング	10月11日(土)、10月12日(日)、10月13日(月)	7・8月号
【地方】名古屋市スクーリング	11月1日(土)、11月2日(日)、11月3日(月)	7・8月号
後期週末スクーリング	11月16日(日)、11月23日(日)、11月30日(日)	9月号
【地方】福岡市スクーリング	12月5日(金)、12月6日(土)、12月7日(日)	10・11月号
冬期スクーリング	1群 2026年1月20日(火)～1月26日(月) 1月25日(日)は授業なし 2群 2026年1月27日(火)～2月2日(月) 2月1日(日)は授業なし	10・11月号

	前期	後期
授業を実施する祝日	7月21日(月)海の日	9月23日(火)秋分の日 10月13日(月)スポーツの日 11月24日(月)勤労感謝の日の振替
授業を実施しない祝日	4月29日(火)昭和の日 5月3日(土)憲法記念日 5月4日(日)みどりの日 5月5日(月)こどもの日 5月6日(火)みどりの日の振替 ※ゴールデンウィークスクーリングを除く	11月3日(月)文化の日 1月12日(月)成人の日
その他の休講	4月28日(月) 4月30日(水) 5月1日(木)創立記念日の振替 5月2日(金)レクリエーションデー	11月初旬大学祭前日3限～大学祭準備(予定) 1月16日(金)3限～大学入学共通テスト準備 1月17日(土)大学入学共通テスト実施

※天災など諸事情により、スクーリングの開催日程に変更が生じる可能性がありますのであらかじめご了承ください。変更が生じた場合、『法政通信』、Web学習サービス等で周知します。

※2025年度スクーリングの開講科目等の詳細については、**Web学習サービスに2月中旬掲載予定です。**

※**春期スクーリングの履修申請は3月上旬から始まり**ます。『法政通信』3月号が未着の場合は通信教育部Webサイトから『法政通信』3月号のPDFを参照のうえ、履修申請をしてください。

【重要・再掲】2025年度からの変更点について

本学では2024年度から、ICT化に対応した質の高い教育をより一層提供するため、全ての在学学生を対象に「統合認証アカウント ユーザIDの付与」や「オンラインスクーリングの新規開講」など、オンラインを活用した学生サービスの提供を開始してきました。

2025年度より、事務連絡や諸手続のオンライン化、資料の電子化を推進し、情報の一元化、省力化・省資源化・学生の利便性向上を図るために、下記の通りスクーリング履修申請および履修登録の手続き方法を変更します。

スクーリング履修申請方法の変更について

2024年度をもって、**履修申請書（紙）によるスクーリング履修申請の受付を終了**します。2025年度以降に開講するスクーリングでは、Web学習サービス「スクーリングの申請を行う」から履修申請してください。

スクーリング履修申請結果・履修登録結果 通知方法の変更について（郵送廃止）

2024年度をもって、**履修申請結果通知書（紙）**および**履修登録結果通知書（紙）**の郵送を終了します。2025年度以降に開講するスクーリングでは、Web学習サービスのみを通じて履修申請結果および履修登録結果を確認してください。

1. 確認方法

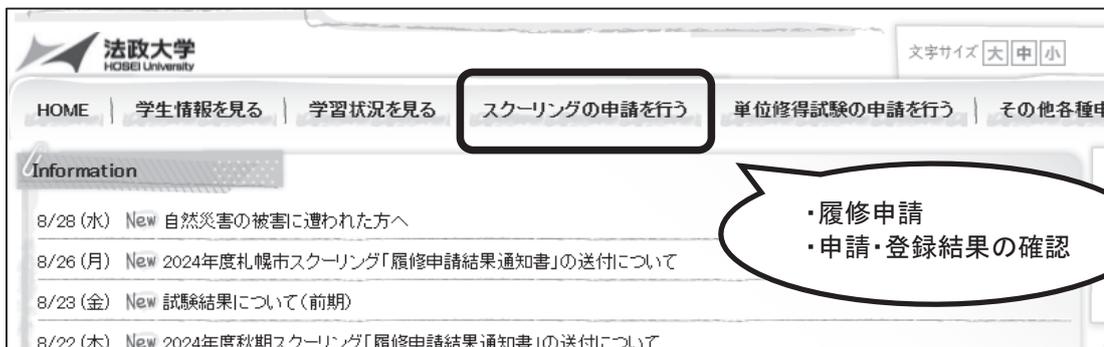
履修申請結果および履修登録結果の公開は、Web学習サービス「Information」または「大学からのお知らせ」で通知します。お知らせを受け取ったら、「スクーリングの申請を行う」から結果を確認してください。

また、履修申請やスクーリング受講にかかる重要なお知らせを掲載しますので、必ず確認してください。

2. スクーリング受講料の振り込み方法

Web学習サービス「スクーリングの申請を行う」の「申請結果一覧」画面にて、申請許可科目数に応じた「スクーリング受講料」の合計金額を表示します。所定の振り込み期間内に、ATM・インターネットバンキングより受講料の振り込みを行ってください。

※2025年度より振込依頼書（振込用紙）は送付しません。銀行窓口にて振込用紙を使用したい場合はご自身で記入してください。



履修申請から履修登録完了までの流れ（2025年度～）

STEP 1

履修申請

Web 学習サービスから申請してください。

STEP 2

履修申請結果の確認

Web 学習サービスから履修申請結果を確認してください。
「申請結果一覧」で、申請許可科目数に応じた「受講料」を確認してください。
また、履修手続きに関する重要なお知らせを Web 学習サービス「Information」または
「大学からのお知らせ」に掲載します。必ず確認してください。

STEP 3

履修登録（受講料の振り込み）

ATM・インターネットバンキングより受講料の振り込みを行ってください。
※2025年度より、振込依頼書（振込用紙）は送付しません

STEP 4

履修登録結果の確認

Web 学習サービス「スクーリングの申請を行う」より履修登録結果を確認してください。
また、スクーリングの受講に関する重要なお知らせを Web 学習サービス「Information」
または「大学からのお知らせ」に掲載します。必ず確認してください。
Web シラバスを確認し、受講開始日までにテキスト（教科書）を用意してください。

STEP 5

スクーリング受講開始

※履修申請は、原則として履修申請期間初日 9:00 からとします。なお、締切日前日や当日はアクセス件数が集中し、登録エラーが生じる可能性があります。余裕をもって履修申請してください。

※履修申請結果の確認は、原則として履修申請結果発表日の 14:00 からとします。

前期メディアスクーリング

お問い合わせ先 TEL：03-3264-5139（メディアスクーリング担当）

前期メディアスクーリングについて

1. メディアスクーリング概要

録画された講義コンテンツを、自宅などにてパソコンなどで視聴して学習を進めていきます。各講、50～100分前後の14講もしくは45～90分前後の15講の講義と小テストで構成されています（講義コンテンツに字幕はありません）。

講義を視聴後、小テストに合格することで次の講に進むことができます。受講を通じて1回程度のリポート課題を経て、メディアスクーリング試験（会場試験）、レポート試験、Web試験の受験が必要です。試験に合格するとスクーリング単位修得となります。

2. 日程

2025年4月7日（月）～7月23日（水）

3. 定員

科目により異なります。

定員を超過した場合、抽選となります。

4. 受講料

1科目20,000円です。履修申請の結果、受講許可となった科目について、金融機関の窓口またはATMなどで振り込んでください。

5. 開講科目

開講科目については本号の「開講科目一覧」を参照してください。

前期メディアスクーリングは最大9科目まで申請できます。

6. 受講資格

(1) 本科生

【前期生】2025年度の教育費等を所定の期日までに完納または分納のこと

【後期生】分納者は後半の教育費等を所定の期日までに完納のこと

(2) 科目等履修生

2025年4月1日時点での在籍者（前期生は履修再手続き済みであること）

7. 卒業所要単位

（2025年度『学習のしおり』学習の仕組み参照）
卒業所要単位は教養課程42単位と専門教育課程82～86単位から構成され、卒業のためには合計で124～128単位（学科により異なる）を修得する必要があります。

また、卒業所要単位のうち30単位以上（編入学者は認定された単位も含める）をスクーリング学習で修得する必要があります。

8. 年間履修単位数の上限について

（2025年度『学習のしおり』単位制度参照）

1年間に通信学習およびスクーリング学習で履修できる単位数は49単位までです。よって、1年間に登録できるスクーリング単位数も49単位まで（教職科目および資格科目を含む）です。

春期・夏期・秋期・冬期・地方・メディア・週末・ゴールデンウィーク・資格課程を含み年間49単位までとなっています。

※登録単位数は修得単位数ではありませんので注意してください。

開講科目一覧

※試験日程については、『受講スケジュール一覧』を確認してください。
科目名の [] 内表記は副題を表しており、課程表科目名とは異なります。

メディアスクーリング科目名	教員名	単位数	履修学年						科目等履修生
			法律	日文	史	地理	経済	商業	
政治学概論 [Ⅱ]	及川 智洋	2							
社会学 [「近代」とは何か]	徐 玄九	2							
生物学2 [講義]	木原 章	2							
基礎特講 [現代に学ぶ私たち]	及川 智洋	2							
憲法	金子 匡良	2							
商法総則・商行為法 [Ⅰ]	桜沢 隆哉	2							
行政法	西田 幸介、氏家 裕順	2							
労働法 [働き方に関する法ルール]	宮崎 由佳	2							
国際法各論 [国際平和の追求]	岡松 暁子	2							
保険法・海商法 [Ⅰ]	桜沢 隆哉	2							
労使関係論 [Ⅰ]	細川 良	2							
日本文芸史Ⅱ	川鍋 義一	2							
日本文芸研究特講・近代 [日本の私小説を読む]	梅澤亜由美	2							
日本文芸研究特講・現代 [戦後文学から日本を考える]	山田 夏樹	2							
書道史 [中国と日本の書の歴史]	山口 恭子	2							
西洋史概説 [ロシア近代史を中心として]	草野佳矢子	2							
自然地理学 (地形) [Ⅰ]	前空 英明	2							
自然地理学概論 (2)	小寺 浩二	2							
自然地理学 (生物・土壌) [Ⅰ]	小川 滋之	2							
自然地理学 (気候・気象) [Ⅰ]	山口 隆子	2							
自然地理学 (海洋・陸水) [Ⅰ]	小寺 浩二	2							
地図学 [Ⅰ]	若林 芳樹	2							
地学概論 [Ⅰ]	宍倉 正展	2							
歴史地理学 [Ⅰ]	米家志乃布	2							
環境経済論A / 環境経済論I	松波 淳也	2							
マクロ経済学A / マクロ経済学I	宇都宮 仁	2							
国際経済論A / 国際経済論I	田村 晶子	2							
経済地理 [Ⅰ] / 経済地理学 [Ⅰ]	近藤 章夫	2							
ビジネス英語A	中谷 安男	2							
金融論A / 金融論I	武田 浩一	2							
ミクロ経済学A / 現代経済学I	平井 俊行	2							
開発経済入門A	池上 宗信	2							
社会保障論A	菅原 琢磨	2							
国際貿易論A	武智 一貴	2							
経済政策論A / 経済政策論I	酒井 正	2							
日本経済論A / 日本経済論I	俣 彬	2							
経済学特講 [Academic Writing]	中谷 安男	2							
現代ファイナンスA / ファイナンス論I	高橋 秀朋	2							
経済学入門A / 経済学入門I	平田 英明	2							
日本経営論	金 容度	2							
経営戦略論I	李 瑞雪	2							
経営組織論	寺本 直城	2							
管理会計論I	北田 皓嗣	2							
会計学入門I	神谷 健司	2							
会計情報論I	坂上 学	2							
財務会計論I	川島 健司	2							
データサイエンス入門A	児玉 靖司、高田 美樹	2							
データサイエンス応用基礎B	児玉 靖司、高田 美樹	2							

全て履修可
[注]

[注] 教職生の受講可能科目は『教員免許状取得の手引き』を確認してください。

※自学科の専門科目でない科目は、「他学部・他学科公開科目」として単位修得することになります。

※一部の科目においてすでに『科目登録届』を提出している場合、申請科目として表示されません。

履修希望される方は、メディアスクーリング担当までご連絡ください。

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

受講に際しての諸注意

1. パソコンの基本知識について

受講にあたってはパソコンの知識がある程度必要です。画面が動かないなどのトラブルが発生した場合、設定の確認や操作をお願いします。場合もありますので、**基本的な操作方法を理解したうえで受講するようにしてください**。また、受講に際し、下記の事項の確認と操作が必要な場合があります。

a) Windows について

- ・バージョン情報 (ServicePack 情報含む)、ServicePack のインストールなど

※ServicePack (サービスパック) とは Microsoft より提供される無償のソフトウェアのことです

b) ブラウザについて

- ・バージョン情報、アップグレード、互換表示設定など
- ・ブラウザの設定 (リセット含む)、ポップアップブロックの解除、キャッシュのクリアなど

c) ネットワークについて

- ・ネットワーク接続回線の接続の種類 (光回線など) やプロバイダ名
- ・プロバイダが提供するセキュリティーサービス名

2. 受講環境について

受講に際し、インターネット接続のできるパソコンが必要です。

パソコンのバージョンや設定状況等によっては正常に視聴できない場合があります。申請前に本号の「受講・PC 利用環境」を確認し、できるだけ推奨環境下で受講してください。ご使用のパソコンが動作保証の対象外であった場合や動作不良による場合、対応、返金致しかねます。

また、ウイルス対策ソフトなどがインストールされているパソコンを使用する場合、設定によって画面が表示されないことがあります。その際には各自で設定を確認してください。

3. お問い合わせについて

パソコンの基本的な操作の問い合わせが非常に多くなっております。パソコンの基本的な操作方法、ワード、エクセルなどのソフトの操作方法や圧縮ファイルの解凍方法、お使いの通信環境が原因による視聴不具合 (回線混雑や速度制限によるもの等) に関する問い合わせは通信教育部では対応致しかねます。メーカーサポートや関連のサービスを利用するか、ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

また、事務室閉室時に寄せられた問い合わせは、翌開室日以降の対応となります。

4. 受講システムの操作方法について

開講後にメディアスクリーニング受講サイト内、科目毎のクラストップページ内左側「教材・資料」欄に操作マニュアルを掲載します。ご不明な点がある際は、確認してください。

5. 各種連絡事項について

事務局や教員からの連絡事項は随時、受講サイト内の各「お知らせ」あるいは Web 学習サービスの「Information」や「大学からのお知らせ」に掲載します。確認するようにしてください。

6. 使用テキストについて

Web シラバスの【テキスト (教科書)】欄を確認し、履修登録許可された科目の指定テキストを各自、用意してください。

受講・PC 利用環境

メディアスクリーングの受講にあたり、パソコンの利用環境として以下のものを推奨します。

なお、動作環境は 2025 年 2 月現在のものです。内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(1) OS	<ul style="list-style-type: none"> ■ Microsoft Windows 11 [64 ビット版] デスクトップモードに限る。 (タブレットモードは動作保証対象外) ■ Microsoft Windows 10 [64 ビット版] デスクトップモードに限る。 (タブレットモードは動作保証対象外) <p>※上記以外の OS については動作保証の対象外です。 ※スマートフォンやタブレットでの受講は、端末や設定により正常に動作しない場合があるため、推奨しません。動作確認はユーザ自身で行ってください。</p>
(2) ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google Chrome、Microsoft Edge <p>※上記以外のブラウザについては各自で動作確認を行ってください。</p>
(3) 通信環境	<p>光回線などによる接続で 50Mbps 以上の通信速度を確保してください。 ※通信速度が遅いと動画の読み込みに時間がかかる場合があります。 ※Wi-Fi ルーターなどによるモバイル通信環境の場合、エリア・時間帯によって映像・音声途切れる場合があります。また、データ通信制限に伴う通信速度の低速化に注意してください。</p>
(4) ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Office Word 2016 以上 中間レポートおよびレポート試験 (Web 提出) のレポート作成に必要です。 ・ Microsoft Office Excel 2016 以上 中間レポートおよびレポート試験 (Web 提出) のレポート作成に必要です。科目によって使用しない場合もあります。 ・ Microsoft Office PowerPoint 2016 以上 スライド資料やその他配布された教材・資料の閲覧に必要です。資料は極力 PDF 化していますが、PowerPoint での提供となる場合があります。 ※Microsoft 以外のベンダーのソフト (KingSoft など) を利用された場合の問い合わせには応じられない場合があります。
(5) プラグイン	Adobe Acrobat Reader 20 以上
(6) 画面解像度	<p>XGA (1,024 × 768 ドット) 以上 ※画面解像度が低いと画面が表示しきれない場合があります。</p>
(7) その他	<p>プリンタは必ずしも必要ではありませんが、資料を印刷する関係から用意されることをお勧めします。</p>

※Microsoft や他のソフトメーカーの仕様により、受講前に問題なくログイン・視聴ができた場合でも開講後に状況が変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※これらはあくまでも推奨する環境であり、これを充足していなくても利用可能な場合もあります。また、上記の環境を充足していても、お使いのパソコンやブラウザの設定・環境などにより正しく動作しない場合があります。
必ず事前に「メディアスクリーングサンプル動画」で動作の確認をしてから受講料を振り込んでください。

※ソフトウェアメーカーや同等のメーカーの影響によりサービスの提供が変更となる場合があります。また、ソフトウェアメーカー等によるセキュリティ対策やその他のサービスの改善・予期せぬ不具合などのために、サービスを停止した上でメンテナンスなどを実施する場合があります。

履修申請から受講までの流れ

『法政通信』該当ページの熟読

- ①受講資格・手続き期間・手続き方法を確認してください。
- ②受講・PC利用環境を確認してください。
- ③Webシラバス・受講スケジュールを確認してください。
※最大で9科目まで申請可能です。

履修申請 [期間：2月17日(月)～2月25日(火) 23:59<厳守>]

Web学習サービスから申請してください。
※前期生は4月1日付けの見込み学年で申請ができます。

履修申請結果の確認

Web学習サービスで許可科目を確認してください(3月6日(木)掲載予定)。
※定員数を超過した場合は抽選となります。

履修申請後に辞退科目がある場合

辞退届の提出 3月17日(月)<必着>

受講料振り込み [期間：3月6日(木)～3月17日(月)<厳守>]

学習のしよりの学費ページを参照し、受講料の振り込みを行ってください。
※期間内に受講料の振り込みがない場合や不足していた場合は受講許可を取り消します。

履修登録結果の確認

Web学習サービスで確認してください(3月27日(木)掲載予定)。

スクーリングの受講・中間レポートの提出

メディアスクーリングの受講サイトにアクセスして受講を開始してください。
受講には統合認証アカウント ユーザIDとパスワードが必要です。
※課題提出については、受講スケジュールを確認してください。

スクーリング試験の受験

メディアスクーリング試験(会場試験)、レポート試験、Web試験を実施します(科目により異なります)。
※詳細は受講スケジュールを確認してください。

履修申請上の注意

1. 試験区分について

科目により試験実施方法が異なります。本号の「受講スケジュール」を参照してください。試験区分が「メディアスクーリング試験」の科目を選択した場合には、メディアスクーリング試験日に単位修得試験会場での受験が必要です。履修申請前に、日程などの都合がどうかどうかを確認してください。

2. 履修申請ができない科目について

以下の場合、履修申請ができない、あるいは申請をしても不許可となる場合があります。

- ・すでに構成単位を満たして修得している科目を履修しようとした場合
- ・各科目の履修制限を超えている場合
- ・年間履修単位数の上限を超えている場合
- ・メディアスクーリングの同一科目名の単位が修得済みの場合

※メディアスクーリングで過去に同一科目・教員名の単位を修得している場合、開講年度が異なる場合でも、講義内容が同一のため、再度受講することはできません（不合格などで単位未修得の場合は除く）。

ただし、担当教員が異なる場合でも、以下の科目は講義内容が同一のため、重複して受講することはできません。

2025 年度開講科目	講義内容が同一の科目
行政法	(2019 年度開講科目) 行政法
データサイエンス入門A	(2022年度開講科目) 総合特講 (データサイエンス入門A)

- ・2012 年度以前入学生の方で、2013 年度カリキュラム変更に伴う読み替えにより、旧カリキュラム科目（2012 年度以前）を修得済みの場合

※例えば、2012 年度以前科目「商法一部（総則・商行為）」を修得済みの場合、「商法総則・商行為法」を受講することはできません。

※カリキュラム変更に伴う科目読み替えなどの詳細は『学習のしおり 2024』教育課程表を参照してください。

3. 教養課程の科目の履修について

教養課程の科目の履修に際して、既に卒業所要単位を充足済み（3 年次編入学および学士入学時に「認定」「免除」された単位を含む）の場合は、単位を修得しても卒業所要単位に算入されません（スクーリング単位にのみ算入されます）。

4. 履修申請時に同一科目名が表示される場合について

履修申請時に、一部の科目において「【公開】（他学部・他学科公開科目）」、「【教職】教科に関する科目」として同一科目名の科目が表示されることがあります。履修申請する際は、いずれか1つのみを選択する必要があります。【公開】・【教職】の分野を誤って申請しても履修申請期間外の変更はできませんのでご注意ください。

【【公開】（他学部・他学科公開科目）として受講する場合】

- ・修得した場合、卒業所要単位になります（8 回 16 単位まで）。
- ・『自然地理学概論（2）』をすでに【教職】教科専門科目として『科目登録届』で登録している場合、Web 学習サービスから履修申請できません（表示されません）。履修を希望する場合はメディアスクーリング担当までお問い合わせください。

【【教職】教科に関する科目として受講する場合】

- ・修得した場合、卒業所要単位外となります。※教職関連科目は入学年度によって教職課程のカリキュラムが異なります。詳細は『教員免許状取得の手引き』でご自身の入学年度・自学科の課程表を確認してください。

5. データサイエンス科目の履修要件について

「データサイエンス応用基礎B」

- ・初歩的な数学の理解があること
(例) 割合・一次式・平方根

手続きの詳細

1. 履修科目を決定する

Web シラバス・開講科目一覧を参照して、履修科目を決めてください。

※すべての科目において、申請者多数の場合は抽選となります。

2. 履修申請をする

Web 学習サービスから申請してください。

申請期間

2月17日(月)～2月25日(火) 23:59

※申請期間後の受付はできません。

・申請方法は Web 学習サービス「履修申請マニュアル(スクーリング履修申請マニュアル)」を参照してください。

・期間中は申請内容の変更を何回でも行うことができますが、締切時点に入力された内容で確定となりますので十分注意してください。

※事前に自分の統合認証アカウント ユーザー ID とパスワードで Web 学習サービスにログイン可能であるか確認してください。パスワードを忘れてしまった場合は、パスワード再発行の手続きが必要となります。電話では一切応じられませんのでご注意ください。

※休学者は Web 学習サービスでの申請ができません。Web 学習サービス「各種用紙ダウンロード」より「メディアスクーリング履修申請願(休学者用)」をダウンロードし、必要事項を記入して申請期間内にメディアスクーリング担当宛に郵送または窓口で提出してください(締切日必着)。

※転部・転科予定者は Web 学習サービスより履修申請後、メディアスクーリング担当宛に転部・転科の志願中である旨ご連絡ください。

なお、履修申請・登録が許可となった場合でも、転部・転科の選考結果により受講許可が取り消しとなる場合がありますので、あらかじめご了承ください(その場合、振り込み済みの該当科目の受講料については返金します)。

3. 履修申請結果を確認する

3月6日(木) 公開予定

Web学習サービスで申請結果を確認してください。

4. 動作確認をする

受講料を振り込む前に、ご使用のパソコンが動作保証の対象であるか、実際にサンプル動画が視聴できるかどうかを必ず確認してください。

・パソコンの利用環境などについては「受講・PC 利用環境」を参照してください。

・サンプル動画の視聴については、「メディアスクーリング受講サイトへのログイン方法について」を参照。

※視聴不具合に関して、ご使用のパソコンが動作保証の対象外であった場合や動作不良による場合には、対応、返金致しかねます。くれぐれもご注意ください。

※過去のメディアスクーリングの視聴において問題がなかった場合でも、パソコンの設定によっては各種設定をしないと視聴できない場合があります。

※サンプル動画の視聴において問題がなかった場合でも、Microsoft やその他ソフトメーカーの仕様、各自のパソコンの設定や利用環境によっては各種設定をしないと視聴できない場合があります。

5. 受講料を振り込む

振込期間 3月6日(木)～3月17日(月)

※期限厳守

1科目につき、20,000円

振込方法の詳細については『学習のしおり2024』学費を参照して振り込んでください。

※以下の場合、受講許可を取り消します。

・上記期間内に振り込みがない場合

・許可科目数分の受講料の振り込みが確認できない場合

・目的が異なる入金(異なるスクーリング等)を合算しての入金は行わないでください。入金目的と本人が特定できません。

- ・保護者・代理人による振り込みの場合は、振込時「依頼人名」の欄には学生本人の学生証番号、氏名を入力するよう注意してください。
- ・振り込み後の「受領書」または「ご利用明細書」は振り込みの根拠となりますので、大切に保管してください。

6. 科目の辞退について

履修申請許可科目については、下記提出期限内に限り、辞退（申請取消）のみ可能です。期限内に提出された辞退届の結果については、履修登録結果日以降に確認してください。

【必要記入事項】

A4用紙にタイトルを「前期メディアスクーリング辞退届」とし、提出日付、学生証番号、学部・学科、氏名、辞退する科目のみを明記のうえ、通信教育部メディアスクーリング担当宛に郵送もしくは直接提出してください。

【提出期限】 3月17日（月）必着

※期限後に到着した場合、辞退できません。

※Webや電話での受け付けはできません。

7. 履修登録結果を確認する

3月27日（木）公開予定
Web学習サービスで登録結果を確認してください。

※最終的に許可された科目を必ず確認してください。

※メディアスクーリング受講サイトは、前期メディアスクーリング開講日以降、アクセス可能となります。

メディアスクーリング受講サイトへのログイン方法について

メディアスクーリングは専用サイトを用いて、お知らせ確認・受講（動画視聴）を行います。履修申請許可者のみ、以下の期間「サンプル（テスト視聴用）講義」を公開いたします。開講前に各自、動作確認を行ったうえで、受講料の振り込みを行ってください。

「サンプル（テスト視聴用）講義」公開期間：3月6日（木）～3月17日（月）
※公開期間終了後から開講日までの間は受講サイトへのログインはできなくなります。

メディアスクーリング受講サイト URL：<https://hosei-tsukyo-media.study.jp/>

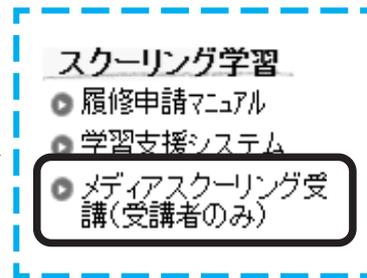
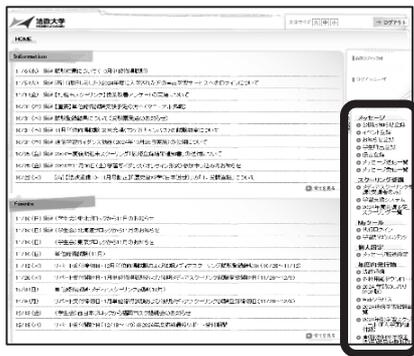
※ログインには Web 学習サービスと同様、統合認証アカウント ユーザ ID・パスワードが必要です。



メディアスクーリング受講サイト



※Web 学習サービスからもアクセス可能です。



- 受講サイトの利用方法については、「メディアスクーリング操作マニュアル」を確認してください。
- 受講に際してはブラウザとツールバーのポップアップブロックの無効化等の設定をしてください。
- パソコンの基本的な操作方法、ワード、エクセル等ソフトの使用法、ファイルの圧縮・解凍方法等については、通信教育部では対応いたしません。
- 開講期間中、サーバーのメンテナンス等により、一時的にメディアスクーリングを視聴できない時間帯が発生する場合があります（実施時期については専用サイト内でお知らせします）。予めご了承ください。

前期メディアスクーリング シラバスについて

各科目のシラバス（講義概要）は、Web シラバスを参照してください。以下の URL または右の QR コードより閲覧できます。

Web シラバス URL <https://syllabus.hosei.ac.jp/>

（学部・研究科一覧から、通信教育部（スクーリング）>前期メディアを参照）



Web 学習サービス右側のメニューバーおよび、通信教育部 Web サイト（トップページ）にもリンクがあります。

【通信教育部 Web サイトトップページ】

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

受講スケジュール（レポート試験科目）

試験内容は科目によって異なりますので、自身の科目の試験内容・日程を事前に確認してください。
開講後に変更が生じた場合は、メディアスクリーニング受講サイト内の『お知らせ』欄に掲載いたします。
開講中は確認してください。

※中間テストの受講期限は、レポート試験提出期間最終日になります。

	科目名	担当教員	中間レポート / 中間テスト		レポート試験	
			課題提示日 10:00	提出期間	課題提示日 10:00	提出期間
レポート試験科目	社会学	徐 玄九	4月18日(金)	5月7日(水)～16日(金)	6月13日(金)	7月1日(火)～11日(金)
	国際法各論	岡松 暁子				
	日本文芸研究特講・近代	梅澤亜由美				
	書道史	山口 恭子				
	地学概論 [I]	穴倉 正展				
	環境経済論A / 環境経済論I	松波 淳也				
	国際経済論A / 国際経済論I	田村 晶子				
	ビジネス英語A	中谷 安男				
	国際貿易論A	武智 一貴				
	経済学特講	中谷 安男				
	経営戦略論I	李 瑞雪				
	自然地理学概論 (2)	小寺 浩二	6月4日(水)～12日(木)			
	自然地理学 (海洋・陸水) [I]		5月7日(水)～16日(金)			
			6月4日(水)～12日(木)			
	地図学 [I]	若林 芳樹	6月4日(水)～12日(木)			
	マクロ経済学A / マクロ経済学I	宇都宮 仁	※中間テストを実施			
	政治学概論 [II]	及川 智洋	中間課題はありません	6月13日(金)	7月11日(金)～13日(日)	
	生物学2 [講義]	木原 章				
	基礎特講 [現代に学ぶ私たち]	及川 智洋				
	憲法	金子 匡良				
自然地理学 (生物・土壌) [I]	小川 滋之					
経済政策論A / 経済政策論I	酒井 正					
日本経済論A / 日本経済論I	倪 彬					
現代ファイナンスA / ファイナンス論I	高橋 秀朋					
会計情報論I	坂上 学					
経済学入門A / 経済学入門I	平田 英明	5月16日(金)				5月16日(金)～18日(日)

【注意】 締切最終日のレポート提出は、23:59までに完了したものが有効です。締切直前はアクセス件数が集中し、登録エラーが生じる可能性がありますので、余裕をもって提出してください。また、いかなる理由でも、上記の期間以外の提出は受け付けません。

受講スケジュール（メディアスクーリング試験（会場試験）科目）

試験内容は科目によって異なりますので、自身の科目の試験内容・日程を事前に確認してください。
開講後に変更が生じた場合は、メディアスクーリング受講サイト内の『お知らせ』欄に掲載いたします。
開講中は確認してください。

※中間テストの受講期限は、メディアスクーリング試験（会場日）を受験する試験日になります。

	科目名	担当教員	中間レポート / 中間テスト		メディアスクーリング試験（会場試験） ※6月または7月の試験登録が必要です	
			課題提示日 10:00	提出期間		
メディアスクーリング試験科目	商法総則・商行為法 [I]	桜沢 隆哉	4月18日(金)	5月7日(水)~16日(金)	試験日および試験登録期間は、 p.40を参照してください。	
	保険法・海商法 [I]					
	行政法	西田 幸介 氏家 裕順				
	労働法 [働き方に関する法ルール]	宮崎 由佳				
	労使関係論 [I]	細川 良				
	日本文芸史Ⅱ	川鍋 義一				
	西洋史概説	草野佳矢子				
	自然地理学 (気候・気象) [I]	山口 隆子				
	歴史地理学 [I]	米家志乃布				
	経済地理 [I] / 経済地理学 [I]	近藤 章夫				
	日本経営論	金 容度				
	管理会計論Ⅰ	北田 皓嗣				
	日本文芸研究特講・現代	山田 夏樹				
	金融論A / 金融論Ⅰ	武田 浩一				※中間テストを実施
	ミクロ経済学A / 現代経済学Ⅰ	平井 俊行				
	経営組織論	寺本 直城				
	自然地理学 (地形) [I]	前杵 英明				中間課題はありません
	社会保障論A	菅原 琢磨				
会計学入門Ⅰ	神谷 健司					

受講スケジュール（Web 試験科目）

試験内容は科目によって異なりますので、自身の科目の試験内容・日程を事前に確認してください。
開講後に変更が生じた場合は、メディアスクーリング受講サイト内の『お知らせ』欄に掲載いたします。
開講中は確認してください。

※中間テストの受講期限は、Web 試験期間最終日になります。

	科目名	担当教員	中間課題	Web 試験期間（期末テスト）
Web 試験科目	開発経済入門A	池上 宗信	※中間テストを実施	7月18日(金)~20日(日)
	財務会計論Ⅰ	川島 健司	中間課題はありません	
	データサイエンス応用基礎B	児玉 靖司 高田 美樹	章末テストを実施 4月7日(月)~7月17日(木)	7月21日(月)~23日(水)
	データサイエンス入門A			

【注意】締切最終日のレポート提出は、23:59までに完了したものが有効です。締切直前はアクセス件数が集中し、登録エラーが生じる可能性がありますので、余裕をもって提出してください。また、いかなる理由でも、上記の期間以外の提出は受け付けません。

レポートや試験についての詳細

メディアスクーリングは、受講を通じて1回程度の間題課題（レポートもしくはテスト）を経て、メディアスクーリング試験（会場試験）、レポート試験、Web 試験を受験し、合格することでスクーリング単位修得となります。

なお、通信教育部では追試験などの「救済措置の制度」は一切ありません。したがって、試験を受験しなかった科目については、新たにスクーリングを受講し直すことになります。試験に関する日程については、本号の「受講スケジュール」を参照してください。

中間課題（レポートもしくはテスト）について

1. 中間レポート（Web 提出）

中間レポートが設定されている科目は、課題に沿ってレポートを作成し、定められた期間内に提出する必要があります。

提出期間終了後は提出できなくなりますので、課題掲示日に内容を確認後、余裕をもって提出してください。郵送・メール・事務室への直接提出は無効となります。

2. 中間テスト

中間テストが設定されている科目は、開講後に受講可能となっておりますが、1回のみを受講のため、十分に学習したうえで取り組んでください。中間テストの受講期限は科目によって異なります。期限後の受講記録は評価対象にはなりませんので予め日程を確認してください。

- (1) レポート試験科目：提出期間最終日
- (2) メディアスクーリング試験科目：受験する試験日
- (3) Web 試験科目：Web 試験期間最終日

メディアスクーリング試験（会場試験）について

メディアスクーリング試験（会場試験）は、前期は6月・7月、後期は12月・1月の単位修得試験と同日程・同会場で行います。受験にはWeb 学習サービスより事前の試験登録が必要です。また、1科目につき前期は6月か7月のどちらか、後期は12月か1月のどちらかしか受験できません（重複受験禁止）。

受講中の成績情報（Web 学習サービス）には、閉講日が試験日として表示されます。実際の試験日とは異なるので注意してください。

1. 試験日および試験登録期間

1科目につき6月か7月のどちらかを選択しWeb 学習サービスより試験登録、受験をしてください。

試験日	6月8日（日）	7月20日（日）
試験登録期間	4月23日（水）～5月12日（月）	6月2日（月）～6月16日（月）
試験登録締切日時	5月12日（月）	6月16日（月）
Web 登録	締切日 23:59	締切日 23:59

2. 試験実施方法

試験問題は、当日配布する単位修得試験の問題冊子の中に記載されています。試験時間、試験に関する諸注意や実施要領は単位修得試

験と同様です。試験時に資料等を参照できる科目はありません。また、原則として試験範囲は公開していません。

3. Web 学習サービスでの試験登録方法

Web 学習サービスにログインし、「単位修得試験の申請を行う」より該当するメディアスクーリング試験の科目を選択し登録してください。

※携帯電話・スマートフォンなどのブラウザからの Web 登録は避けてください。動作保証対象外です。

4. 試験に関する注意点

- ・1回の試験で登録できる科目数は単位修得試験とメディアスクーリング試験を合わせて3科目までです。
- ・6月に3科目、7月に3科目を登録すると最大で6科目まで登録ができます。
※試験区分がメディアスクーリング試験(会場試験)の科目を6科目受験する場合は通常の単位修得試験は受験できません。
- ・6月に試験を受験し、**白紙や「棄権」として**答案を提出した科目を7月に**重複して受験することはできません**。また、答案を提出せず、試験会場から退出することはできません。
- ・6月に試験登録をし、**やむを得ない事情で欠席された方で、7月に受験を希望する場合は、あらためて試験登録が必要です**。Web 学習サービスから振り替え登録をしてください。登録方法については、Web 学習サービス右サイドバー「スクーリング」の「メディアスクーリング試験振替申請マニュアル」を参照してください。

※一部の科目のみ翌月に振り替えることはできません。6月に登録した科目を7月の受験に変更したい場合は、6月試験は必ず欠席してください。(一部の科目のみ受験することもできません)。詳細は『学習のしおり 2024』メディアスクーリング(インターネットによる学習)を参照してください。

- ・各月に指定されている試験登録受付期間に必ず試験登録してください。いかなる事情でも試験登録受付期間外の試験登録は一切できません。
- ・通信教育部では追試などの「救済措置の制度」は一切ありません。したがって、**メディアスクーリング試験(会場試験)を受験しなかった場合、追試・再試等の代替措置はありません**。感染症にり患した場合は、『学習のしおり 2024』p.130「6. インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等にり患した場合の取り扱いについて」を確認のうえ、メディアスクーリング担当まで連絡してください。
- ・6月と7月の会場試験日当日、試験会場でメディアスクーリング関連の説明対応はできません。
ご不明な点がある場合は、
6月の試験受験者 → 6月5日(木)
7月の試験受験者 → 7月17日(木)
までに、メディアスクーリング担当宛にお問い合わせのうえ事前にご確認ください。

レポート試験、Web 試験について

受講スケジュールでレポート試験、Web 試験となっている科目は試験登録の必要はありません。

- ・レポート試験科目は、メディアスクーリング受講サイトに掲載された課題・注意事項を確認し、定められた提出期間内に受講サイトを通じてレポート提出してください。
 - ・Web 試験科目は、中間テストと同様、定められた試験日以内にメディアスクーリング受講サイトで受験してください。
- ※メディアスクーリング受講中の科目において『Web 学習サービス』成績情報の科目詳細に記載されている試験日は、実際の試験日・提出日とは異なるので注意してください。

教材

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6560（学生担当）

通教テキスト・レポートノートなどの販売を一時停止します

冬期スクーリング終了後より2月末日まで年度切り換えのため、通教テキスト・レポートノート・その他補助教材の販売は、一切行いません。

2024年度 補助教材の訂正・補足について
(学習のしおり/設題総覧/法政通信/テキスト/レポートノート)

2024年度 補助教材に訂正・補足が発生しています。訂正・補足内容の詳細は下記 Web ページよりご確認ください。以下、補足事項です。

※現時点で設題総覧・テキスト・レポートノートに訂正・補足が発生している科目は「文学」、「親族法・相続法」、「民事執行法」、「憲法」、「日本文芸研究特講・中古」、「日本文芸研究特講・漢文」、「比較文学」、「書道史」、「日本言語学概論」、「日本史特講（社会史）」、「人文地理学特講（地域・産業・生活）」、「歴史地理学」、「教育原理」、「日本近代史」、「物理学 2」、「日本芸能史」、「統計学」、「金融論」、「地学概論」、「国語科教育法 I」、「人文地理学（農業）」です。

※通信学習科目のテキスト（指定市販本）は改版、品切れなどの理由により年度途中で追加・変更になる場合がございます。

※訂正・補足が発生している上記科目のうち、「日本芸能史」科目にかかわる訂正は特に注意が必要なため、訂正内容を下記のとおり本紙にも掲載しております。



URL：https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/topics/20240313_5750.html

日本文学科専門科目「日本芸能史」の指定テキストについて

「指・日本芸能史」では、『日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇』を指定していますが、品切れなどで手に入らない場合は、代替テキストとして『日本古典芸能史』（武蔵野美術大学出版局、2008年）を指定します。『日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇』をすでに購入している学生は、『日本古典芸能史』に買い替える必要はありません。なお、**代替テキスト「日本古典芸能史」で学習される方は、レポート設題、単位修得試験問題が現行テキストとは異なるものとなります。**レポート設題については以下を参照してください。

「日本芸能史」代替テキスト指定に伴う「通信学習設題総覧 2024」の訂正

■修正箇所 p. 日本文 -3 「2024年度 通信学習科目 指定テキスト・科目掲載ページ一覧」

科目名	2024年度通信学習用 指定テキスト	教科書 コード	生協書籍部 販売価格 (送料・消費税10%込)
指・日本芸能史	『日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇』服部幸雄監修 淡交社、2009年、¥3,800	S-062	¥3,917
	(上記テキストが入手できない場合の代替テキスト) 『日本古典芸能史』今岡謙太郎 武蔵野美術大学出版局、2008年、¥2,200	S-062N	¥2,075

■修正箇所 p. 日本文 -12 「2024 年度 設題総覧」

項目	修正箇所	修正内容
レポート設題	設題解答にあたっての解説・注意等	<p>【修正後】 (旧テキスト)・考察対象とする芸能分野は、指定テキスト『日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇』から選択すること。例としては、雅楽、寺社芸能、放浪芸、能楽、狂言、歌舞伎、浄瑠璃、曲舞（幸若舞）、大衆芸能、沖縄芸能など。 (新テキスト)・考察対象とする芸能分野は、指定テキスト『日本古典芸能史』で言及されているものを選択すること。例としては、舞楽、伎楽、田楽、猿楽、能、狂言、歌舞伎、人形浄瑠璃など。</p> <p>【修正前】 ・考察対象とする芸能分野は、指定テキスト『日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇』から選択すること。例としては、雅楽、寺社芸能、放浪芸、能楽、狂言、歌舞伎、浄瑠璃、曲舞（幸若舞）、大衆芸能、沖縄芸能など。</p>

教材が届かないときは

お問い合わせ先 TEL：03-3265-4857（中央印刷事務器株式会社内・法政大学通信教育部教材発送係）

不在で返送された教材は再度送付していますが、住所不明などで返送された場合は6カ月間の経過措置後、教材を処分します。**住所を変更された方は必ず住所変更の手続きを行ってください。**

また、郵便事故などによる次年度の再配本はしませんので注意してください。

なお、新年度手続き後30日以上経過しても到着がない場合は、上記お問い合わせ先に連絡してください。

学費・諸手続き

【前期生】2025年度進学（再学）手続きについて

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

3月下旬～4月上旬に2025年度の前期生学籍更新手続用紙（教育費振込用紙）を送付します。用紙には、あらかじめ各自が進学（再学）することを前提にした金額が印刷されていますので、2025年度も同じ学籍（学部・学科）で学習を継続する場合は、この用紙を使用して**4月30日（水）**ま

でに教育費を納入してください（期限厳守）。

ただし、2025年3月に在学年限満期を迎える方には、教育費振込用紙を送りません。在学年限については『学習のしおり2024』pp.166-169で各自確認してください。

本科生（在学生）

入学時期	教育費	納入期限
2023年度までの入学者 ※2027年度までの経過措置	80,000円	2025年4月30日（水）厳守
2024年度以降の入学者	90,000円	

【注意】

- 教育費振込用紙を紛失または4月25日までに未着の場合は総務担当まで請求してください。
- 教育費振込用紙の未着を理由とした納入期限の延長はできません。
- 分納を希望する場合は大学の許可が必要です（「【前期生】教育費分納について」を参照）。
- 教材の配本は教育費納入確認以降になります。
- 学生証用裏面シールは教育費振込用紙と一体型の用紙で送付します（分納予定者は、最初に送付される郵便物に同封していますので、必ず確認してください）。**
- ATM・インターネットバンキングで納入を行い振込用紙を使用しない場合も、上記（5）の学生証用裏面シールの確認は必ず行ってください。
- 前期生が新年度教育費を納めずに退学する場合の退学願提出期間は上記納入期限より前に定められています（日程は『学習のしおり』の「退学」を参照）。
所定の期限以降は除籍扱いとします。

【前期生】教育費分納について

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

経済的理由等で教育費分納を希望する学生は、**Web学習サービス**から申請してください。**Web学習サービスによる申請は4月23日（水）23：59まで行えます。**

「教育費分納願」（本号巻末の書式もしくは通信教育部 Web サイトからダウンロード）を用いて郵送申請も可能ですが、4月23日（水）必着となります。

- ①教育費分納願は提出期限後に順次審査のうえ、許可者には分納用の「1回目」分の振込用紙を送付します。
「2回目」分の振込用紙は10月上旬送付予定です。
- ②不許可の場合は文書で通知します。
- ③入学初年度は分納制度の対象となりません（入学手続き時に年間教育費を全額納入済みのため）。
- ④4月25日（金）までに分納手続き後の金額（2023年度までの入学者は40,000円、2024年度以降の入学者は45,000円）が記載された納付書が届かない場合は、総務担当までご連絡ください。**未着を理由とした分納手続きの延長は認められません。**
- ⑤なお、分納を希望する場合は、年度ごとに申請が必要となりますのでご注意ください。
※一部の奨学金は、教育費の全納が応募条件となるものがありますので、応募予定の学生は注意してください。

A. 分納日程

	申請期限 (必着)	納入期限	
		1 回目	2 回目
前期生	4月23日(水)	4月30日(水)	10月31日(金)
後期生			4月30日(水)

※申請の時期は前期生2月初旬～4月23日、後期生は7月初旬～10月24日です。

B. 分納額

2023年度までの入学者	1回目	40,000円	2回目	40,000円
2024年度以降の入学者	1回目	45,000円	2回目	45,000円

入金時の注意事項

お問い合わせ先 TEL: 03-3264-6150 (総務担当)

学納金を入金する場合は以下の点に注意してください。

- ATM・インターネットバンキングを使用する場合は、**納入コード(A●●)** + **学生証番号(7ケタ)** + **学生氏名(カタカナ)** を、字間を空けずに入力してください(納入コードは「学習のしおり2024」p.195参照。なお振込控・振込完了画面を保管すること)。
【入力例】納入コード→A10、学生証番号→1234567、氏名→@@ @@@ (カナ氏名) の場合の入力例
→「A101234567@@@@@」と字間を全て詰めて入力してください。
- 保護者・代理人による振り込みの場合も、振込時「依頼人情報」には学生本人の学生証番号・氏名を入力してください。
- 納入コードは入金目的を特定する重要な情報です。入金目的によりコードが変わります。目的が異なる入金(異なるスクーリング等)を合算しての入金は行わないでください。
- 大学窓口では取り扱いません。
- 振込手数料は、各自でご確認ください。

【前期生】2025年4月1日付転部・転科について

お問い合わせ先 TEL: 03-3264-6370 (学籍担当)

通信教育部の他の学部・学科あるいは同一学部の他の学科に籍を移すことを「転部」「転科」と呼びます。転部・転科をするとそれまで履修した専門科目の単位が卒業所要単位に算入されず、卒業が遅れることがありますので、熟慮のうえ、手続きしてください。

なお、学生証番号は新しくなり、旧学生証番号は無効となります。

転部・転科手続き後、新しい学部・学科の学生証送付、教材配本が行われます。

【諸注意】

- ※転部・転科の詳細は2025年度『学習のしおり』(2月末～3月上旬発送)に掲載されていますので、内容をよく確認してください。Web学習サービスのトップページでもお知らせ予定です。
- ※前期生は前期のみ、後期生は後期のみ出願を受け付けます。
- ※2025年3月末日に在学年限満期を迎える方、「再度の入学」手続きにより長期の在学をしている方は出願できません。
- ※1年次、4年次への転部・転科はできません。
- ※教職課程の履修者は転部・転科することで教科専門科目が変更になる場合があります。「教員免許状取得の手引き」(Web学習サービスログイン後、「通信教育部リンク」にPDF版あり)を確認してください。
- ※履修・学習についての相談や、単位・成績についての取り扱いについての問い合わせは、転部・転科後の教務担当(各学部担当)へお願いいたします。

転部・転科手続方法

1. 出願書類の提出

(1) 提出期間

【郵送】2月3日（月）～3月18日（火）

<必着・期間厳守>

【窓口】2月3日（月）～3月18日（火）

11：30 まで**<必着・期間厳守>**

(2) 提出書類

「転部・転科志願書1」「志願書2」「写真台紙」の2025年度版は通信教育部 Web サイトからダウンロードしてください。

転部・転科 URL：<https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/appli/shinsei/tembu.html>

a. 転部・転科志願書1

b. 志願書2

c. 写真台紙

※「写真台紙」に貼付する写真サイズは3×3cm、上半身、カラー、脱帽で最近3カ月以内に撮影したもの。スナップ写真不可。現在の学生証と同じ写真は不可。

(3) 提出先（郵送可） 学籍担当

2. 転部・転科諸経費納入

(1) 振込期間

2月3日（月）～3月18日（火）

依頼人情報には必ず **A17** + **学生証番号** + **カナ氏名** を字間を空けずに入力してください。

※詳細は本号「学費・諸手続き」ページの「入金時の注意事項」をご確認ください。

(2) 振込先

振込先銀行	三菱UFJ銀行市ヶ谷支店		
受取人	預金種目 口座番号	普通預金 4754530	
	口座名	ホウツウ 学校法人法政大学 法政大学通信教育部 TEL 03-3264-6150	
依頼人情報	納入コード (3ケタ)	学生証番号 (7ケタ)	学生氏名 (カタカナで記入のこと)
	A:17		

(3) 転部・転科諸経費内訳

入学年度	選考料	転部・ 転科料	年間 教育費	合計
2023年度 以前入学者	10,000円	10,000円	80,000円	100,000円
2024年度 以降入学者	10,000円	10,000円	90,000円	110,000円

3. 選考

主に提出書類およびこれまでの履修成績等を鑑みて判断します。場合によっては面接を行います。

4. 結果通知発送

合格者：転部・転科許可通知（4月10日発送予定）

新学生証を同封します。

旧学生証はご返却いただきます。

不合格者：不合格通知・返金願

※不合格者には転部・転科料10,000円を返金します。年間教育費は返却いたしません。

※不合格の場合、元の学部・学科に所属となります。

5. 異動日付

2025年4月1日付転部もしくは転科

6. 備考

4/1～4/10の間は、Web学習サービスおよび統合認証アカウント ユーザIDを使用するサービスへのログインが不可となります。各種スクーリングの受講、単修試験の受験申請等を予定している場合はご注意ください。

4/11以降、合格者は、通知する新しいID・パスワードでログインしてください。

学生旅客運賃割引証（学割証）の申請

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

学割証はJR（一部の私鉄を含む）の片道乗車区間が100kmを超える場合に本科生のみ申請できます。

『学習のしおり 2024』 pp.188-189 を参照し、本号巻末の「学生割引証交付願」に必要事項を記入のうえ利用日の2週間前までを目安に申請してください。

「学生割引証交付願」は本号利用もしくは通信教育部 Web サイトからダウンロード可能です。



※実際に会場へ出席する試験・行事・スクーリングが対象です。

対象	学割証有効期間	その他特記事項
単位修得試験	試験日 10 日前～試験日 5 日後	学割証発送時期は受験票発送日に準じます
大学行事	実施日 10 日前～実施日 5 日後	申請事由は「13 学校行事（行事名）○月○日」と記入してください。

※郵送で申請する場合は、返信用封筒には必ず正しい料金分の切手を貼ってください。定形料金（110 円）長形 3 号（12cm × 23.5cm）以下の大きさで重さ 50g まで。

学部ごとのお知らせ

法学部

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6529（法学部担当）

卒業論文を提出しなかった場合の取り扱いについて

2024年度（2025年）3月卒業論文提出申請者で、卒業論文を提出しなかった人は、卒業論文提出申請の受理が無効となります。ただし、卒業要件を充足した場合、教授会の議を経て本人の意志にかかわらず卒業となります。

文学部

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6533（文学部担当）

卒業論文を提出しなかった場合の取り扱いについて

2024年度（2025年）3月卒業論文提出申請者で、卒業論文を提出しなかった人は、卒業論文提出申請の受理が無効となります。

卒業論文第1次指導について

今回の卒業論文第1次指導用紙請求者で、用紙請求後、1週間経過しても届かない場合には、文学部担当まで連絡してください。（用紙入手期間は2月1日（土）まで、郵送の場合は1月31日（金）必着です）。第1次指導用紙の提出締切は2月13日（木）必着です。

【地理学科】卒業論文第3次指導について

地理学科は卒業論文第3次指導が必修です。**2025年9月卒業予定者で、第3次指導を未受講の場合は、今回の指導を必ず受講しなければなりません**ので注意してください。

1. 指導方法

文書指導

2. 受講資格

申込時に有効期間内の第1次指導、第2次指導を受講済みであり、かつ第3次指導を未受講であること。

3. 内容・作成について

第2次指導を基にさらに内容の修正・発展の過程を含めた指導を行います。段階としては細部の検証はもとより、清書ができる程度の論文のまとまりが必要です。第2次指導受講後、指導内容を十分活かして作成し、提出してください。なお、指導日は2025年5月1日付となります。

4. 受講手続きについて

下記の要領に従い、手続きをしてください。
なお、受講の基礎となる受講済の第1次指導の有効期間(卒業論文合格まで)は3年(以内)です。

【第3次指導用紙の入手】

(1) 用紙入手方法

- a. インターネット上でダウンロードする場合
Web学習サービス「大学からのお知らせ」欄に掲載します。指導用紙のファイル形式はWordです。
- b. 郵送・窓口で請求する場合
次の見本のとおり用紙請求書(A4判)を作成のうえ、**返信先明記・110円切手貼付の返信用封筒(長形3号)**を同封し、通信教育部文学部担当宛に期限内に郵送してください。その際は「地理学科卒業論文第3次指導用紙請求」と朱記してください。窓口での請求も可能です。(返信用封筒は不要)。

年 月 日
卒業論文第3次指導用紙請求
地理学科 年
学生証番号
氏名

(2) 用紙入手期間

3月3日(月)～3月21日(金)

- ※インターネットの場合、上記期間中にダウンロードしてください。
- ※郵送の場合は**必着**ですので注意してください。用紙は順次発送しますが、請求後10日経過しても届かない場合は、文学部担当まで連絡してください。

【第3次指導用紙の提出】

(1) 提出期間

3月25日(火)～4月11日(金) 必着

提出は郵送もしくは窓口のみで受け付けます。**インターネット上での提出はできません**ので注意してください。
指定された書式等でない場合は不受理となる可能性があります。添付文書を必ず確認してください。

(2) 提出先

文学部担当へ**返信先明記・110円切手貼付の返信用封筒(長形3号)**と併せて提出してください。その際は「地理学科卒業論文第3次指導用紙在中」と朱記してください。なお、2025年9月卒業を希望する方は、卒業論文提出申請書の提出も必要です。卒業論文提出申請についての詳細は『法政通信』3月号に掲載予定です。

5. 用紙の返却について

5月中旬に発送予定です。

経済学部

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6534（経済学部担当）

卒業論文を提出しなかった場合の取り扱いについて

2024年度（2025年）3月卒業論文提出申請者で、卒業論文を提出しなかった人は、卒業論文提出申請の受理が無効となります。ただし、経済学部生は、卒業要件を充足した場合、教授会の議を経て本人の意志にかかわらず卒業となります。

卒業論文計画書の提出について（2025年4月1日付）

2025年4月1日付卒業論文計画書（2026年3月卒業予定者を対象）の提出締切は、2月21日（金）必着です。受講予定者は必要書類を確認のうえ、提出してください。

教職課程

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6397（教職担当）

卒業後に教員免許状取得を希望する方へ

卒業後、教職課程の不足科目を「科目等履修生」として単位修得する方法について

教員免許状取得のための不足単位を、卒業後に科目等履修生として修得する場合は、次の点に留意してください。

- 2019年度以降の入学生（復籍・再入学、科目等履修生含む）は、原則として新法（平成28年改正法）が適用となります。現在、旧法（平成10年改正法）の課程を履修している方が、卒業後に科目等履修生として入学する場合には課程表が変更となりますので注意してください。
- 原則として卒業した学部・学科の教職生として入学してください。卒業した学部・学科では取得できない教科の免許状取得を希望する場合は、この限りではありません。
※2018年度以降の入学生から経済学部商業学科では中学社会および高校公民の免許状の取得ができなくなりました。中学社会および高校公民の課程については、本学経済学科もしくは課程認定を受けている他大学などで履修してください。2017年度以前に入学し、籍を切らすことなく（卒業等の離籍をせず）在籍している間は、引き続き旧課程で中学社会および高校公民の免許の取得が可能です。
- 法政大学通信教育部『入学案内（要項）』で確認のうえ、科目等履修生（教職生）の入学手続きを行ってください。
- 入学手続きには、学力に関する証明書（免許状取得希望教科のもの・新法用）が必要です。
※学力に関する証明書の表記で単位数が0の欄や、「一般的包括的内容を含まず」、「〇〇のみ修得」、「〇〇を含まず」と記載のある科目区分がある場合、その科目区分に本学が設置する必修科目を全て履修する必要があります。また、同時に法定最低修得単位数を満たす必要があります。
※本科生在学中に履修途中（科目登録のみを行っていた場合や、レポートのみ提出した場合、4単位構成科目のスクーリングを1回受講（2単位修得）した場合など）であっ

た科目を科目等履修生で履修する場合、**その成績は新学籍には引き継がれないため、再度、履修登録を行う必要があります。**

(5) 教育実習の単位を修得していない場合、実習の実施要件は、『入学案内（要項）』で確認してください。

2026年度教育実習を横浜市立中学校で希望する方へ

所定の手続きが必要です。詳細が確認でき次第、Web 学習サービスに掲載します（2月上旬～中旬予定）。Web 学習サービスを参照のうえ、事務まで申し出てください。

【再掲】教育方法論を未修得の方へ

1. 平成28年免許法における科目区分「教育の方法及び技術」「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」の 本学配当科目「教育方法論（ICT活用を含む）」の開講について

令和3年度教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準の改正に伴い、2022年度以降入学者は科目区分「教育の方法及び技術」「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」に対応した新科目を履修する必要があります。

2023年度より同科目区分に対応する科目として下記の科目を開講しています。2022年度以降入学者は下記の科目を履修してください。

なお、法改正の趣旨に照らした情報通信技術に関連する事項の重要性を鑑み、これを授業するためには対面授業が望ましいと判断されたことから、新設科目はスクーリングで開講します。

科目名	単位数	開講時期（予定）
教育方法論（ICT活用を含む）	2	夏期スクーリング

【注意事項】

※詳しくは『法政通信』3月号・4月号に掲載する「スクーリング開講予定一覧」にて確認してください（『法政通信』はPC・スマートフォンからも閲覧できます）。

※「教育方法論（ICT活用を含む）」は通信学習科目として開講する予定はありません。

※現在在籍している本科生や科目等履修生が、卒業後に科目等履修生として入学する場合や2022年度以降に復籍・再入学する場合、および現在在籍している科目等履修生（教職生）が今後離籍した後に、再度科目等履修生（教職生）として入学する場合は、スクーリングで開講する「教育方法論（ICT活用を含む）」を履修する必要があります。なお、在籍期間中に「教育方法論」を修得済みの場合、新設科目を修得する必要はありません。

※2021年度以前入学者の方で「教育方法論」を未修得の方も「教育方法論（ICT活用を含む）」を履修することが可能です。

2. 通信学習科目「教育方法論」の廃止について

令和3年度教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準の改正による「教育方法論（ICT活用を含む）」の新規開講に伴い、通信学習科目として開講している「教育方法論」（2021年度以前入学者用）は2022年度（2023年3月）をもって廃止しました。

なお、履修途中・新規履修とも2年間の経過措置期間が設けられていましたが、経過措置期間は2024年度をもって終了しました。詳細については、本号「レポート・単位修得試験」を確認してください。

経過措置期間（2025年3月まで）の終了後は、2021年度以前入学者の方で「教育方法論」が未修得の方は、スクーリングで開講する「教育方法論（ICT活用を含む）」を履修する必要があります。

学生会だより



学生会の概要は下記 Web ページをご参照ください。

<https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/support/branch/>

また、一部学生会では紹介文を掲載しておりますので、上記 Web ページよりは是非ご覧ください。

ブロック 支部名	お知らせ
北海道	<p>こんにちは！北海道ブロックです。</p> <p>今年度の単位修得試験やスクーリングが終了し、卒業を待っている方、また次年度に向けてレポート作成に取り組まれている方、皆さんお元気でしょうか。</p> <p>北海道ブロックでは、お互いの学習の悩みや疑問を解決するため、次年度も単位修得試験終了後、学習情報交換会（学生会）を行う予定です。通信教育課程の学生なら、どなたでも参加できます。初めて参加される方も大歓迎ですので、お気軽にお越しください。</p> <p>1) 問い合わせ Email : hokkaido.gakusei.hosei2017@gmail.com 2) ブログ https://ameblo.jp/hokkaido-gakuseikai/</p> <p style="text-align: right;">【ブログ二次元コード】  文責：中島</p>
東北	<p>みなさん！こんにちは！東北ブロックです！</p> <p>寒い日が続きますが皆さんいかがお過ごしでしょうか？</p> <p>今年度の単位修得試験、スクーリング等お疲れさまでした。</p> <p>2025 年を迎え、バタバタした毎日からようやく落ち着き、レポート作成等励んでいらっしゃると思います。</p> <p>新年度の最高のスタートダッシュを切る為にも、ぜひ入会してみませんか？</p> <p>二月、三月は懇親会等ございませんが、四月から再開します。</p> <p>グループ LINE への参加を希望される方は下記メールアドレスに学部・学科・年次・名前をご連絡ください、招待いたします。</p> <p>メールアドレス kanal904@outlook.jp</p> <p style="text-align: right;">文責：平岡</p>

ブロック 支部名	お知らせ
東京	<p>こんにちは！東京ブロック学生会です。 東京ブロックは幅広い年齢層のメンバーで構成されています。 単位修得試験後の情報交換会では学習方法や学生生活、試験対策・参考文献の探し方、レポートの書き方などを紹介予定です。 この機会に情報交換会へ参加してみませんか？ ※突発的なイベントは、X（旧 Twitter）またはオープンチャット内にて告知いたします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【2月度 Zoom 学習情報交換交流会】 開催日：2月15日（土）20：00～22：00 お申込み：下記の「各種申込フォーム」QRコードからお申し込みください。</p> </div> <p>メール： hosei.2kyo1026@gmail.com X（旧 Twitter）：https://x.com/hosei_tokyoblo</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【各種申込フォーム】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【X（旧 Twitter）】</p>  </div> </div> <p style="text-align: right;">文責：佐々木</p>
東海	<p>こんにちは。東海ブロックです。 寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。風邪などひかれませんよう、どうぞご自愛くださいませ。 単位修得試験やスクーリングが終わったこの時期はほっとしている方も多いのではないのでしょうか。普段は時間に追われてできないようなこと、例えばゆっくり本を読んだり、美術館に行ったりと大学の勉強から離れて自分磨きをする方も多いみたいです。「こんな本おすすめだよ」「こんな展示会があるよ」等、おすすめの情報があつたらぜひグループLINEに共有してください。私も皆さんからの情報共有のおかげで知った情報がたくさんあります。いつもありがとうございます。 さて、学生会東海ブロックではグループLINEを通してオンライン情報交換会開催のお知らせや試験・スクーリングの申請期間など様々な情報を発信しています。グループLINEへの参加を希望される方は下記メールアドレスまで学部・学科・年次と名前をご連絡ください。招待いたします。 メールアドレス housei.tsuushin.toukai@gmail.com</p> <p style="text-align: right;">文責：木股</p>
近畿	<p>こんにちは、近畿ブロックです。 梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じる頃となりました。 新年度に向けて計画を立て、ともに頑張ってまいりましょう。 近畿ブロックでは、LINEグループ、オープンチャットでの情報交換、単位修得試験後に情報交換会を行っています。全国の方々とZoom懇親会や親睦会もしています。一人で悩まず、仲間と励まし合いながらともに卒業を目指しましょう。</p> <p>LINEグループに参加ご希望の方は、こちらまで kinkihosei2024@yahoo.co.jp（濱野宛） （氏名・ご連絡先・学生証番号・学部学科・学年をお知らせください）</p> <p>[LINE（オープンチャット）] お住まいに関係なく、どなたでもご参加いただけます</p> <p style="text-align: center;">右の二次元コードから名字（学科、現 or 卒 @ 県名）を登録してください 例：田中あ（日現 @ 大阪）</p> <div style="text-align: right;">  文責：濱野 </div>

ブロック 支部名	お知らせ
長野	<p>こんにちは、学生会長野県支部です。今後の学習会の予定は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月8日（土）13：00～16：00、長野市「もんぜんぶら座」601号室（JR長野駅善光寺口徒歩10分）。11：40に建物入口集合後、近くの店で昼食会も予定しています。3月は学習会がありません。 <p>11月の松本市の学習会では、東京高裁の同性婚に関する判決などが話題となりました。同性婚では憲法24条1項の「両性の合意のみ」の解釈について、刑事事件と民事事件との解釈方法の違い、特に戸主権廃止の趣旨が、またその損害賠償では76条3項の裁判官の「独立」の意味などがポイントのようです。</p> <p>次に、12月の松本市の学習会では、長野市街地循環バスの路線変更が話題となりました。長野高専の柳澤吉保先生の研究室からの生活道路やバス停、店や公共施設などのアンケートに答えましたが、3年位前も同様のアンケートがあり、市民会議で同バスの路線変更の検証で右回りは左回りより3分位遅れたそうです。</p> <p>なお、この原稿の締切り後に、単位修得試験会場（学習会会場）が変更される場合があるため、『法政通信』の当該ページで会場を確認してください。県支部長の牛山 勉さんの連絡先は、 TEL：026-226-7750（留守電）、eメール：t-ushi@beige.plala.or.jpです。</p> <p style="text-align: right;">文責：上田</p>
東京城南	<p>城南支部からのご案内です。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>2025年度の交流会予定</p> <p>日 時 単位修得試験後 13：30～15：30</p> <p>会 場 市ヶ谷キャンパス 富士見ゲート校舎 教室は決まり次第告知いたします。</p> <p>参加方法 当日直接会場にお越しください。 下記QRコードからフォームに回答していただくとスムーズです。</p> </div> <p>こんな人にオススメ！</p> <p>城南支部は役員全員が20代！だから...</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「若い世代と繋がりたい！」 ・「自分のペースで学びたいけど、孤独を感じたくない！」 ・「試験対策やレポート作成など、一緒に頑張れる仲間が欲しい！」 <p>もちろん、入学前の方からの連絡も大歓迎です！ 大学生生活の不安や疑問、学生生活についてなど、お気軽にご相談ください。</p> <p>城南支部で、最高の仲間と最高の思い出を！</p> <p>お問い合わせ メールアドレス：hosei.jonan@gmail.com X（旧Twitter）：@hosei_jonan Instagram： @hosei.jonan</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p style="text-align: right;">文責：直江</p>

ブロック 支部名	お知らせ
法政めとろぼりす21	<p>■法政めとろぼりす21（愛称：メトロン）〔※安心安全の大学公認“学術系オールラウンド”サークル〕 ◎特別公開企画『資格課程科目授業受講対策学習会』参加者募集！！ 他所では無い大変貴重な機会！…資格課程科目履修挑戦を志す学生の参加大歓迎♪</p> <p>【開催日時】2025年2月23日（日）、15：00～17：30頃まで。 【開催場所】法政大学市ヶ谷キャンパス施設内《場所詳細は参加予定者に後日事前ご連絡》 【企画内容】図書館司書・学校図書館司書教諭・社会教育主事（&社会教育士）課程の各資格課程科目授業実施要領等の再確認、受講経験者体験報告会、受講の心得等アドバイス、個別受講相談・質問受付など。 【今回の参加対象】2025年度に上記いずれかの資格課程授業の受講予定者。 【参加手続き方法】①本企画参加希望の旨（※例：「法政めとろぼりす、2/23企画参加希望します」などと記載）、②氏名、③（携帯）TEL & メールアドレス、④学部学科学年、⑤学生証番号、⑥2025年度に履修受講予定の資格課程の種類、※⑦（よかったら一言でも）自己紹介など何でも何らかメッセージ、を記載し（①～⑥については記載必須）、メールで2/9（日）迄に下記へ。</p> <p>昌木 学（代表） bultan@dj.pdx.ne.jp〔24時間送信OK〕 ※（問）TEL：070-6644-4795〔通常時は原則20～23時〕</p> <p style="text-align: right;">文責：昌木</p>
市ヶ谷パッションズ	<p>こんにちは！市ヶ谷パッションズです。当サークルは、Zoom や Slack を使って参加できるサークルです。インターネット環境と情熱があればどこからでも参加可能！参加は無料です！勉強の進め方が分からない、モチベーションが上がらない、通信制大学での勉強って孤独、そのお悩み一緒に解決しませんか。新入生の方も在校生の方も大歓迎です！！</p> <p>【Zoom ではどんなことをしているの？】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●法政大学の先生による講師講演会 ●24時間入室可能なオンライン自習室 ●スクーリングやレポートなどの情報交換会、卒論意見交換会、自由な雑談会 <p>他にもさまざまな企画を開催！</p> <p>【Slack って何？】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Slack とはチャットツールのことです！こちらのチャットツールを使い、情報交換や自由なコミュニケーションを行っています。 <p>活動内容の詳細は、下記 HP、及び Web 学習サービスにてお知らせいたします。 参加のお申し込みは、HP の「参加申し込み 登録フォーム」から！ 折り返し、参加方法を連絡させていただきます。</p> <div style="text-align: right;">  公式 HP </div> <p style="text-align: right;">文責：井関</p>

「学生会だより」について

1. 「学生会だより」は、地域学習活動の促進と学生生活の交流を図ることを目的とし、「ブロック」・「支部」・「サークル」の投稿記事、通信教育事務部の企画記事により構成されます。
 2. 原稿作成上の注意
 - ①原稿は、組織原稿であることを忘れずに私の記事とにならないように心掛けてください。本文初めには、ブロック・支部名・サークル名、文末には文責者名を明記してください。
 - ②A4判の用紙に横書きで400字以内を厳守すること。1支部1原稿です。ただし、スクーリング記事、支部の活動上の重要事項（総会報告・予決算報告）を周知するための記事で字数を超えるときは、事前に学生担当に連絡し、判断を仰いでください。
 - ③寄稿は原則としてEメールでお願いします。
<アドレス：gakusei-dayori@ml.hosei.ac.jp >
その際、送信時の件名に支部名と投稿月を記載してください。
 - ④締切日（前々月の25日）を厳守してください。ただし、2月号は特例です。（2月号→12月14日）
 - ⑤以上の条件に沿わないものは、通信教育部で判断し、掲載できない場合があります。
- ※学生会だよりのEメールアドレスは、**gakusei-dayori@ml.hosei.ac.jp**です。このアドレスに受信次第、確認のメールを送信します。原稿を送っても確認メールが届かない場合は早急に問い合わせてください（03-3264-6568）。

学生割引証交付願

法政大学 総長 殿

年 月 日

下記により学生割引証の交付をお願いします。

学生証番号	氏名		年
学部	法・文・経	学科	学年
生年月日	年 月 日 (歳)		年
現住所・電話番号	TEL		
申請事由 (該当項目・参加する群に○印)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 実際に会場へ出席する試験・行専・スクーリングが発行対象となります。 </div>		
	1	春期スクーリング・秋期スクーリング	
	2	夏期スクーリング(1群・2群・3群)	
	3	冬期スクーリング(1群・2群)	
	4	地方スクーリング(____市)	
	5	前期週末スクーリング	
	6	ゴールデンウィークスクーリング	
	7	メデアスクーリング試験(6月・7月・12月・1月)	
	8	単位修得試験(4月・5月・6月・7月・10月・11月・12月・1月)	
	9	教育実習(事前指導含む)	
	10	卒業論文(面接試験/一般指導・第2次指導) 月 日	
	11	資格課程(図書館司書・社会教育主事・司書教諭)	
	12	現地研究(地理学科科目) 月 日～ 月 日	
13	学校行事(行事名: _____ 月 日)		
乗車区間	線 駅～ 線 駅		
必要枚数	枚	乗車日 月 日・月 日・月 日	日

※本枠内のみ記入してください。乗車日は必要枚数分、記入してください(余白使用可)。

発行年月日	発行番号	号
	第 第	号

- 【注】1 乗車区間がJR線(一部の私鉄を含む)片道100kmを超えること。
 2 一枚で往復購入可能(ただし、乗車有効の日数内に限る)。
 3 JRの規則により、科目等履修生には発行できません。
 4 許可日・有効期間が異なるため、スクーリング・試験ごとに申請してください。
 5 郵送申請の場合、宛名明記の返信用封筒切手貼付・長形3号)を同封のこと。
 6 本交付願に記入された個人情報、学校学生生徒旅客運賃割引証発行のためにのみ使用します。
 7 詳細は『学習のしおり』をご確認ください。

【受け渡し方法】 窓口／郵送

学生割引証交付願

法政大学 総長 殿

年 月 日

下記により学生割引証の交付をお願いします。

学生証番号	氏名		年
学部	法・文・経	学科	学年
生年月日	年 月 日 (歳)		年
現住所・電話番号	TEL		
申請事由 (該当項目・参加する群に○印)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 実際に会場へ出席する試験・行専・スクーリングが発行対象となります。 </div>		
	1	春期スクーリング・秋期スクーリング	
	2	夏期スクーリング(1群・2群・3群)	
	3	冬期スクーリング(1群・2群)	
	4	地方スクーリング(____市)	
	5	前期週末スクーリング	
	6	ゴールデンウィークスクーリング	
	7	メデアスクーリング試験(6月・7月・12月・1月)	
	8	単位修得試験(4月・5月・6月・7月・10月・11月・12月・1月)	
	9	教育実習(事前指導含む)	
	10	卒業論文(面接試験/一般指導・第2次指導) 月 日	
	11	資格課程(図書館司書・社会教育主事・司書教諭)	
	12	現地研究(地理学科科目) 月 日～ 月 日	
13	学校行事(行事名: _____ 月 日)		
乗車区間	線 駅～ 線 駅		
必要枚数	枚	乗車日 月 日・月 日・月 日	日

※本枠内のみ記入してください。乗車日は必要枚数分、記入してください(余白使用可)。

発行年月日	発行番号	号
	第 第	号

- 【注】1 乗車区間がJR線(一部の私鉄を含む)片道100kmを超えること。
 2 一枚で往復購入可能(ただし、乗車有効の日数内に限る)。
 3 JRの規則により、科目等履修生には発行できません。
 4 許可日・有効期間が異なるため、スクーリング・試験ごとに申請してください。
 5 郵送申請の場合、宛名明記の返信用封筒切手貼付・長形3号)を同封のこと。
 6 本交付願に記入された個人情報、学校学生生徒旅客運賃割引証発行のためにのみ使用します。
 7 詳細は『学習のしおり』をご確認ください。

【受け渡し方法】 窓口／郵送

【通学証明書申請用紙】

※2024年度から、卒業予定年月日が証明された通学証明書を駅窓口にて提出して購入することで、次回以降はその卒業予定年月日まで、係員による通学証明書等の確認を省略し、券売機にて通学定期券を継続購入できるようになりました（通学区間変更の場合は再度提出が必要です）。

■春期・夏期・秋期・冬期スクーリングについて、この申請用紙を使用して、通学証明書の発行を郵便で申請できます（発行は、受講する全科目分の受講料納入完了後となります）。

■各スクーリングにおける通学証明書の発行期間、申込方法は『法政通信』でお知らせします。

■『学習のしおり』を参照の上、手続きをしてください。**春・秋期スクーリングは1箇月・3箇月定期発行可。夏・冬期は1箇月定期のみ発行となります（対面形式授業のみ対象）。**

《申請方法》

■必要事項を記入後、返信用封筒（宛先明記・110円切手貼付）を同封のうえ、総務担当に郵送してください。

■複数枚必要な場合はこの「通学証明書申請用紙」をコピー（A4サイズ）するか、通信教育部Webサイトより「通学証明書申請用紙」をダウンロードし、**A4サイズ**で印刷して使用してください。**A4サイズ**以外の申請用紙は受け付けることができません。

《記入上の注意点》

春・夏・秋・冬 (注意) 1. 提出、受領および使用は本人に限る。
↑該当する期に○をする 2. 使用開始日は必ず記入のこと。

3箇月定期は春・秋期スクーリングのみ発行可

通学証明書発行願

No. _____

通学者の氏名 (年 令)	(才)
通学者の居住地 (宿 泊 先)	電話()
部科および学年	学部 学科 学年
学 生 証 番 号	第 号 (前期生 / 後期生)
通 学 区 間	駅 駅間 経由
通学定期乗車券の有効期間	1 ・ 3 箇月
※通学定期券の使用開始日	年 月 日から
卒 業 予 定 年 月 日	年 月 日まで

年 月 日 【受渡方法】窓口 / 郵送

契 印

通 学 証 明 書

学 校 種 別 または指定番号	大学のほの部 第1号	区 分	大学
--------------------	---------------	-----	----

通学者の氏名 (年 令)	(才)
通学者の居住地 (宿 泊 先)	電話()
部科および学年	学部 学科 学年
学 生 証 番 号	第 号
通 学 区 間	駅 駅間 経由
通学定期乗車券の有効期間	箇月
※通学定期券の使用開始日	年 月 日から
卒 業 予 定 年 月 日	年 月 日まで

証 明	年 月 日 学校所在地 東京都千代田区富士見2-17-1 学校名 法政大学通信教育部 学校代表者名 法政大学総長 廣瀬克哉	代表者 職 印
-----	--	------------

1. この証明書の有効期間は、発行の日から1箇月間です。
2. この証明書に記入した事項を訂正した場合は、※印欄の記入事項については通学者の認印、その他の記入事項については代表者の職印のないものは、使用できません。

- 通学区間には「居住地、または宿泊先最寄駅」から「市ヶ谷」または「飯田橋」までの区間を記入してください。迂回経路は認められません。
- 書き損じた場合は二重線を引いて訂正してください。大学で訂正印を押して返送します。
- ご利用に間に合うよう、時間に余裕を持って申請してください。

春・夏・秋・冬

(注意) 1. 提出、受領および使用は本人に限る。
2. 使用開始日は必ず記入のこと。

↑該当する期に○をする

3箇月定期は春・秋期スクーリングのみ発行可

No. _____

通学証明書発行願

通学者の氏名 (年 令)	(才)
通学者の居住地 (宿 泊 先)	電話()
部科および学年	学部 学科 学年
学 生 証 番 号	第 号 (前期生 / 後期生)
通 学 区 間	駅 駅間 経由
通学定期乗車券の有効期間	1 ・ 3 箇月
※通学定期券の使用開始日	年 月 日から
卒 業 予 定 年 月 日	年 月 日まで

年 月 日 【受渡方法】窓口 / 郵送

契 印

No. _____

通 学 証 明 書

学 校 種 別 または指定番号	大学のほの部 第1号	区 分	大学
--------------------	---------------	-----	----

通学者の氏名 (年 令)	(才)
通学者の居住地 (宿 泊 先)	電話()
部科および学年	学部 学科 学年
学 生 証 番 号	第 号
通 学 区 間	駅 駅間 経由
通学定期乗車券の有効期間	箇月
※通学定期券の使用開始日	年 月 日から
卒 業 予 定 年 月 日	年 月 日まで

証 明	年 月 日 学校所在地 東京都千代田区富士見2-17-1 学校名 法政大学通信教育部 学校代表者名 法政大学総長 廣瀬克哉	代表者 職 印
-----	--	------------

- この証明書の有効期間は、発行の日から1箇月間です。
- この証明書に記入した事項を訂正した場合は、※印欄の記入事項については通学者の認印、その他の記入事項については代表者の職印のないものは、使用できません。

下欄には、記入しないでください。

	年 月 日 まで	
(発行駅)	(乗車券番号)	(発行年月日)
(基本運賃)	(発売運賃)	(差額運賃)

法政大学通信教育部

第四種郵便提出用表紙

該当する提出物の番号に○を付けてください。

1. リポートの提出
2. テキストの内容に関する質疑
3. 学習質疑

※この表紙は、第四種郵便取扱い内容のうち、上記の提出時に使用するものです。

通信学習リポートは所定のレポートノートを使用すること(本提出用表紙は不要)。

※送付方法の詳細は『学習のしおり』 該当ページを確認してください。

※第四種郵便は、内容を確認できるよう、封筒の上部 1/3 を切り取る必要があります。

汚損等の事故については、大学は一切責任を負いかねます。ご注意ください。

住所	〒
氏名	

法政大学通信教育部

〒102-8445 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL : 03-3264-6150(代表)

【リポート送信用】
送付先が旧住所のままになっているリポートを送付する場合は、切り取って送信用帯封の住所の上に重ねて貼り付けてください。なお、送信用帯封に印字されている郵便番号は二重線で抹消してください。

切り取ってご利用ください。

〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学通信教育部 担当 御中 在中	〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1 東京都千代田区富士見2-17-1
〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学通信教育部 担当 御中 在中	〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1 東京都千代田区富士見2-17-1
〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学通信教育部 担当 御中 在中	〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1 東京都千代田区富士見2-17-1

〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1	〒102-8445 東京都千代田区富士見2-17-1

りぽたんの部屋

こんにちは！法政大学通信教育部“未”公式マスコットの「りぽたん」です☆
後期入学の皆さんは必見！！2月号では、法政大学通信教育部「学習ガイド2024」の一部をご紹介します！



法政大学通信教育部 学習ガイド2024

<https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/hu-guide/2024/>

通信教育部生専用のポータルサイト「Web学習サービス」画面右側のナビゲーションバー「教材・補助教材」から、『学習ガイド2024』をご覧くださいませ♪

みなさまの学びをサポートする
法政大学通信教育部

学習ガイド2024

はじめに

～効果的な学習がスムーズ3つのポイント！～

- 1 明確な目標を設定しましょう！**
目標設定をするうえで、一番大切なことは、具体的な目標をたてること。何が学べるのか、何をしたいのか、何年間で卒業するのかなどを確認しながら、わかりやすい目標設定をしましょう。
- 2 半年で16～20単位の修得を目指しましょう！**
法政大学通信教育部の卒業に必要な修得単位は124～128単位。たとえば4年で卒業するなら、平均すると1年で31単位の修得ができれば卒業がイメージできる修得ペースといえます。
- 3 設定した目標を実現するための計画を立てましょう！**
目標設定をクリアできたら、次は達成することを考えなくてはなりません。この学習ガイドには、目標達成の様々な方法を記載しています。卒業まで、しっかりとがんばりましょう。

① 計画を立てる前に

② 学習計画を立てる

③ 計画を実行する

④ 通信教育部のサポート制度

「学習ガイド2024」の上部メニューバーです。①～④まで順にクリックしてみてください。

この「学習ガイド2024」では、ご自身に合った方法で学習が進められるよう、卒業までの流れと学習の仕組みを紹介し、科目選択の秘訣など学習計画の立て方から実行までわかりやすく解説しています。

2025年度から学習に本腰を入れるという方も、まだ何も手をつけていない方も、ぜひこの「学習ガイド2024」を参考にしてみてください！！



法政通信2月号	(非売品)
編集兼発行者	前杵 英明
発行所	法政大学通信教育部 東京都千代田区富士見 2-17-1
印刷所	株式会社 エイチ・ユー



※再生紙を使用しています。